

終了しました

**令和5年度
埼玉大学
学生募集要項**

一般選抜（前期日程）

教養学部・経済学部(昼間コース)・教育学部・理学部・工学部

一般選抜（後期日程）

教養学部・経済学部(昼間コース)・理学部・工学部

帰国生徒選抜

教養学部・工学部

私費外国人留学生選抜

教養学部・経済学部(昼間コース)・教育学部・理学部・工学部

不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

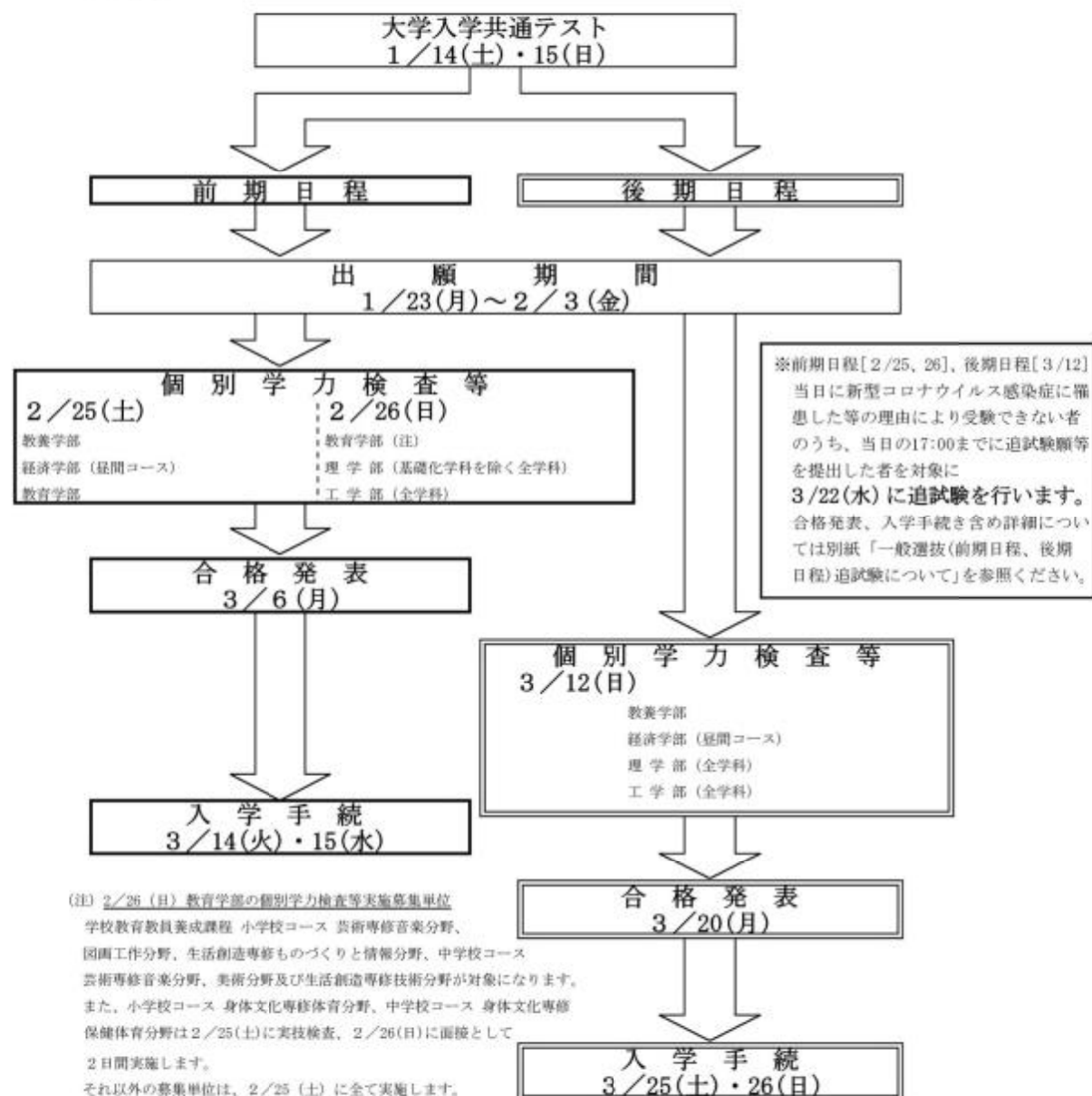
新型コロナウイルス感染症関連などの影響、公共交通機関の乱れや自然災害の影響などにより、所定の試験日程や入学者選抜方法による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更した上で、入学者の選抜を行うことがあります。

変更が生じた場合は、埼玉大学ホームページ
(<http://www.saitama-u.ac.jp>)にてお知らせいたします。

令和4年11月

令和5年度入学者選抜日程の概要

1 一般選抜



2 特別選抜

選抜区分	出願期間	学部	選抜期日	合格発表	入学手続
帰国生徒選抜	1/16(月)～ 1/23(月)	教養学部	2/25(土)	3/6(月)	3/14(火), 15(水)
		工学部	2/26(日)		
私費外国人 留学生選抜		教養学部	2/25(土)	3/6(月)	3/14(火), 15(水)
		経済学部 (昼間コース)	2/15(水), 17(金)		
		教育学部	2/24(金), 25(土), 26(日) ※		
		理学部	3/12(日), 13(月)		
工学部	2/26(日)	3/6(月)	3/14(火), 15(水)		

※志望課程・コース・専修・分野によって日程が異なるため、76頁を確認すること。

目 次

I 入学者受け入れの方針	3
II 一般選抜 募集人員及び出願資格等	
1 学部・学科・課程・コース・専修・分野及び募集人員.....	7
2 出願資格.....	8
3 出願にあたっての留意事項.....	8
III 一般選抜 選抜方法等	
1 前期日程 選抜方法	10
2 後期日程 選抜方法	11
3 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の出題教科・科目、配点等.....	12
4 前期日程（面接・小論文・総合問題）	44
5 前期日程（教育学部実技検査）	46
6 後期日程（小論文）	49
7 調査書について.....	49
8 入試過去問題の活用について.....	49
IV 一般選抜の個別学力検査日程及び出願手続等	
1 前期日程（個別学力検査等日程、出願手続、合格者の発表、入学手続）	50
2 後期日程（個別学力検査等日程、出願手続、合格者の発表、入学手続）	54
3 インターネット出願の流れ.....	58
4 受験票のダウンロード.....	62
5 合否照会システムの利用方法について.....	64
V 帰国生徒選抜	
1 募集人員及び選抜方法.....	65
2 出願資格.....	66
3 出願手続.....	67
4 合格者の発表.....	68
5 入学手続.....	68
6 インターネット出願の流れ.....	69
7 受験票のダウンロード.....	73
8 合否照会システムの利用方法について.....	75
VI 私費外国人留学生選抜	
1 募集人員及び選抜方法.....	76
2 出願資格.....	81
3 修了証明書及び成績証明書等.....	82
4 出願手続.....	83
5 試験当日必ず持参するもの.....	84
6 合格者の発表.....	84
7 入学手続.....	85
8 インターネット出願の流れ.....	86
9 受験票のダウンロード.....	90
10 合否照会システムの利用方法について.....	92
（参考）出願資格区分2における別表.....	93

Ⅶ 全選抜共通事項

1	出願・受験等に関する注意事項等について	
1	障がい等のある入学志願者の事前相談について	98
2	併願校の記載について	98
3	受験にあたっての注意事項	99
4	欠員補充	99
5	埼玉大学入試情報ホームページ(出願状況、合格状況)	99
6	入試情報の開示	99
7	個人情報の保護について	100
2	埼玉大学の検定料免除について	100
3	入学前教育について	100
4	高等教育の修学支援制度について	100
5	埼玉大学基金奨学金について	101
6	学生宿舎について	101

I 入学者受け入れの方針

首都圏の一角を構成する埼玉の地で、ひとつのキャンパスに全学部が集まる総合大学として、埼玉大学は多様な個性が行き交い、融合する場として発展することを目指しています。私たちの下で学んだ卒業生が主体的にこの機会を活かし、知の継承を支える人に育つことを期待します。

社会を構成する組織と活動はますます広域化・複雑化しており、多くの人や組織をひとつの目的に向けて協力させることは困難になる一方で、切実に必要とされています。埼玉大学は実験報告や演習などを通じて知を伝え合う教育や、英語など国際化教育のために多くの資源を割いていますが、自分が確かな専門性を持ってこそ、交流による相互貢献も豊かなものになります。専門的な知を得ること、それを伝え、また受け入れること、そしてその全体を主体的に推し進めることの全てが大切です。

埼玉大学の各学部では、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に沿った多様な教育を実施し、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に沿った厳格な卒業認定を行います。埼玉大学及び入学する学部について、ふたつのポリシーを理解し、自らが学ぶ場として主体的に選んでくれることを、全ての入学者に希望します。

多様性は現代の大学に課された重要課題です。大学もまたひとつの社会なのですから、教職員も含め全ての参加者が国籍や性別、ハンディキャップの有無に関わらず、互いに尊重し合う方法を学ばなければなりません。

埼玉大学は、キャンパスに多様な知性が輝き融合するよう、各学部・学科等において様々な条件の入試を課します。

【教養学部】

教養学部では、次のような人材の育成を目指します。

教養学部は、グローバル・ガバナンス、現代社会、哲学歴史、ヨーロッパ・アメリカ文化、日本・アジア文化の5専修より構成され、人文学・社会科学の伝統・成果の継承と、多様な文化や価値観の理解を深めるための教育・研究を行っています。自ら問題を設定し解決する能力と、国内外の人々との的確なコミュニケーション能力を身につけて現代の諸問題に適切に対処し、解決の展望を切り拓ける人材の育成を目標としています。

教養学部では、次のような知識の修得、能力の獲得を目指した教育を行います。

- ① 人文学、社会科学、自然科学に関する幅広い基礎知識
- ② 人文学、社会科学の専門分野（グローバル・ガバナンス、現代社会、哲学歴史、ヨーロッパ・アメリカ文化、日本・アジア文化）における十分な知識と能力
- ③ 国際的視野を持ち、国内外の多様な文化及び価値観を理解する能力
- ④ 自ら問題を設定して論理的に考察し、表現する能力
- ⑤ 国内外の人々との的確に意思を疎通できる能力

教養学部では、次のような人が入学することを望んでいます。

- ① 高等学校までの課程の教育内容を幅広く修得している人
- ② 自らを高め、社会に貢献する意欲と経験のある人
- ③ 様々な地域・時代の人々及びその文化に関心と敬意を抱ける人
- ④ 英語をはじめとする外国語を修得する意欲のある人

【経済学部】

経済学部では、私たちの下で学んだ卒業生が次のような人に育つことを期待します。

- ① 自らの感性を生かし、すすんで問題を発見し、その解決方法を探究できる人
- ② 国際的視野をもち、社会に積極的に意見を発信し、貢献することができる人
- ③ 自らの教養と専門的知見を、卒業した後も積極的に高めていくことができる人

経済学部では、次のような知識、能力などの獲得を目指した教育を行います。

- ① 社会科学に関する幅広い基礎知識と、各専門分野（経済分析、国際ビジネスと社会発展、経営イノベーション、法と公共政策）についての体系的で深い専門的知識
- ② 疑問を学びにつなげ、目的に沿って学びをデザインする能力（必修科目「アカデミック

- ・スキルズ」など)
- ③ 国際的視野に裏打ちされた対話能力（プレゼミ、演習など）
- ④ 自ら問題を発見・探求し、その成果を総合的にまとめ、効果的に発信できる能力（卒業研究）

経済学部では、次のような人が入学することを望んでいます。

- ① 高等学校までに学ぶべきことがらを幅広く修得し、入学後に必要な基礎学力を有している人
- ② 国内外の社会のさまざまな問題に対して旺盛な好奇心や知的関心をもち、それらを学ぶ意欲が高い人
- ③ 自分の将来像を思い描き、その中に経済学部で学ぶ意味を位置づけられる人
- ④ 幅広い教養と社会科学の専門的知見を身につけて、社会に貢献したいと考えている人
- ⑤ 自らの知識や経験を生かして、生涯にわたり自分自身をさらに発展させようと考えている人

経済学部では、入学する皆さんに次のような学修姿勢を期待します。

(1)基礎学力の修得

- ・思考を明瞭にし、人に正しく伝える基礎的な力として、意味を明確に理解して使いこなせる豊かな語彙を蓄えること。
- ・断片的な知識の後ろにある一般的な論理や構造に関心をもち、ある事柄が正しいと認めるときは、そのための条件や前提を合わせて理解すること。

(2)国内外の社会への関心を養うこと

- ・社会の諸現象について、過去の例、他地域・他産業の例などとの比較の視点を持ち、そこから学べる点を自分の言葉にまとめ直して、すぐ取り出せるようにしておくこと。
- ・ひとつの問題を複数の立場（利害関心）や複数の社会的な望ましさからとらえ、それらの対立点を理解し、複合的に問題を見る練習をすること。

(3)論理的思考力・表現力及びその基礎となる読解力の修得

- ・主張の根拠とその確からしさを意識し、相対的・客観的な見方によって議論を整理できるようになること。
- ・文章やデータなどの判断材料に基づき、正しいかどうかを客観的に判断する多様な方法を身につけ、具体的な問題に応用できるようになること。
- ・文章構成（論理の流れ、段落分けなど）を意識した、平明に論旨が伝わる文章が書けるようになること。

【教育学部】

教育学部では、次のような人に育つことを期待します。

教育学部は幼稚園（認定こども園を含む）・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校など、様々な学校で活躍する教員を育成するための学部です。教育学部における学びを通じて、確かな学力を有した力量ある質の高い教員に育つことを目標とします。そのために必要な資質・能力として、まず、豊かな人間性や社会性、主体的に行動する態度、常に学び続ける姿勢などが育まれることを期待します。その上で、教育の場で出会う多様な人々との関りの中で問題を解決していく力と、各教科・諸学に関する高い専門性と教員としての幅広い知識・実践力というふたつの力量を統合させた人材が育成されることを期待します。

教育学部では、次のような知識の修得、能力の獲得などを目指した教育を行います。

- ① 人文学・社会科学・自然科学を通じた幅広い教養・知識
- ② 教育に携わる人が身につけておくべき幅広い基礎知識
- ③ 教育の諸分野（教育に関する諸分野・各教科に関する様々な学問）に関する専門的な知識・技能
- ④ 問題の答えを主体的に探し求めるのに必要な思考力・判断力・表現力
- ⑤ 教育の場における高度な実践的指導力
- ⑥ 豊かな人間性を有し、多様な人々との相互理解を通じて協働できる人間力

教育学部では、次のような人が入学することを望んでいます。

- ① 幼児・児童・生徒の個性を伸ばし、社会を生き抜く力を育む教職への意欲・情熱・使命感がある人
- ② 幅広い教育に対する問題への関心の中に、自分の探求したい得意分野がある人
- ③ コミュニケーション能力や表現力が豊かで、相手の立場に立って考え、周囲と協調して行動できる人
- ④ 高等学校までに学ぶべき事項を幅広く修得し、入学後、専門的な知識・技能を理論と実践の両面にわたって修得するために必要な、諸教科の学力や実技能力を有している人
- ⑤ 入学後の学修において必要となる、様々な諸問題に柔軟に対応できるだけの確かな学力を有している人

る人

【理学部】

理学部では、次のような人を育成することを目指しています。

理学とは広く数学・物理・化学・生物・地学にわたる自然科学を対象として、その謎を解き明かし、自然現象の把握に有効な概念を確立し、その現象を支配する法則を発見し、それを活用・応用していく英知を持って広く社会の進歩に貢献することを目指す学問分野です。理学部には、これらの基礎的な自然科学分野を網羅し、その関連性も重視した5学科（数学科・物理学科・基礎化学科・分子生物学科・生体制御学科）が設置されています。

理学部では、学士課程学生（以下、学生）が、自らが専攻する専門分野を、基礎から応用へ向けて段階的に学び、専門知識と思考力・探求力・問題発見及び解決力を修得・獲得することを目指します。

また理学部では、学生が専攻する専門分野を超えて、広く自然科学分野の知識と思考力を修得し、加えて人文学、社会科学、現代テクノロジー分野についても幅広い基本的知識を身につけ、自らが修得した知識を活用できる汎用的な能力や国内外の人々とのコミュニケーション能力を身につけた人材を育成することを目指しています。

理学部では、このような知識を修得し、能力・技能を獲得した学生が社会の様々な分野に進出したのちに客観的な判断力と合理的な決断力を発揮できる人材として活躍すること、あるいは大学院に進み、高度な研究環境のもとでさらなる研究能力の向上に研鑽し、その学問分野の理解を深め、研究者や高度専門職業人として社会をリードし、中核となって活躍する人材として成長することを期待します。

理学部では、次のような知識の修得、能力などの獲得を目指した教育を行います。

理学部では入学した学生を、「育成したい人材像」に向けて育成するために、以下の知識・能力・技能を修得・獲得するための教育を行います。

- ① 自然科学の専門分野に対する十分な知識と思考力、問題発見及び解決能力
学生が所属する学科が開講する講義・実験・演習・実習等の授業を受講し、専攻する専門分野を基礎から応用へ向けて段階的に学ぶことにより、専門知識と思考力・探求力・問題解決力・分析力を高度に深化・育成する教育を行います。
- ② 自然科学に対する幅広い基礎知識
専攻する専門分野を超えて、理学部他学科等が開講する授業を受講することにより、広く自然科学に関する知識とそれを踏まえた思考力を修得する教育を行います。
- ③ 人文学、社会科学、現代テクノロジー、情報機器に関する基本的理解・技能
基盤科目群の授業等を受講することにより、社会人として身につけておくべき基礎知識・技能の修得、またそれを生かした思考力を育成する教育を行います。
- ④ 知識を活用できる汎用的な能力、国内外の人々との確に意思疎通できるコミュニケーション能力
理学部や各学科が開講する関連授業を受講することにより、理工系人材として、専門知識以外の身につけるべき能力の獲得と向上を目指す教育を行います。

理学部では、次のような人が入学することを期待します。

自然科学の各分野に関わり、強い知的好奇心と探求心を有することは、学士課程で理学を学び、継続的に自己を磨き進化させていくための原動力です。理学部で学ぼうとする皆さんには入学時において、

- ① 自然科学の学問分野に関心を持ち、その分野の専門知識を主体的に学習し、修得することに強い好奇心と熱意を持っていること。
- ② 「理学部の入学者受入れの方針」に書かれた理念に共感するとともに、その方針に従って学修に努め、将来、学士あるいは修士・博士課程を修めた、自然科学分野の専門性を有する社会人として、様々な分野で社会に貢献しようとする志を持っていること。
- ③ これらに加えて、入学までに身につけておいてほしいことは以下の点です。
① 高等学校学習指導要領に基づき「学ぶべき事項」を幅広く修得していること。加えて、英語、国語は自然科学の研究活動における国際的な共通言語として、また論理的な文章の作成のための素養を入学時に有すること。
② これらの語学能力を今後さらに発展させるために十分な基礎力を有すること。
- ④ 高等学校における数学、理科に関わる実験・演習、若しくは課外活動は、自然科学を学ぶ上で必要な論理的思考力や分析力・判断力を育くむために有効な取り組みです。加えて、協働して実験・演習などの課題に取り組む経験はコミュニケーション能力の向上に有効であり、また、実験や実習の過程・成果を説明・記述する作業は、表現力向上に役に立ち、考えられることから、これらの諸活動に積極的に参加することを奨励します。

【工学部】

工学部では、次のような人を育成することを目指しています。

工学部は、自然科学、人文・社会科学等に対する幅広い教養と知識を有し、専門分野における十分な知識と能力を備え、次代の我が国及び世界の産業社会を担う優れた技術者を養成することを目的としており、機械工学・システムデザイン学科、電気電子物理工学科、情報工学科、応用化学科、環境社会デザイン学科の5つの専門教育プログラム（学科）で構成されています。また、専門教育において修得した基礎的な知識・能力を活かして、大学院に進学し、高度技術者、研究者への道を歩むための能力を身に付けるとともに、豊かな教養と社会的責任を自覚できる倫理観を有し、実践的な企画・立案ができる人材を育てることを目指しています。

工学部では、次のような知識、能力などの修得を目指した教育を行います。

- ① 人文・社会科学に対する幅広い教養と知識
- ② 工学の基礎及び各専門分野における十分な知識と能力
- ③ 課題を探求・発見し解決する実践的能力
- ④ 国際的視野とコミュニケーション能力
- ⑤ 多様な人々と協調し、主体的に行動する資質
- ⑥ 科学技術が社会や自然に及ぼす影響、技術者・研究者の社会的責任を理解できる倫理観

工学部では、次のような人が入学することを望んでいます。

- ① 高等学校までに学ぶべき事項を幅広く修得しているとともに、入学後の学修において特に必要となる数学、理科、英語の基礎学力を有している人
- ② 国際的なプレゼンテーションやコミュニケーションの能力を修得するために必要な基礎学力を有している人
- ③ 知識を応用問題に活かすために、論理的思考ができる人
- ④ 工学の問題に関して知的好奇心が旺盛で、自ら学ぼうとする学修意欲のある人
- ⑤ 専門技術者として、グローバルな視点に立って国際社会に貢献する意欲のある人
- ⑥ 問題を整理し、解決方法を見出して、それを実践する意欲を有する人
- ⑦ 幅広い分野・世代の人との議論及び共同作業によって目的を達成する意欲を有する人

Ⅱ 一般選抜 募集人員及び出願資格等

1 学部・学科・課程・コース・専修・分野及び募集人員

単位：人

学部	学科又は課程等		募集人員			
			前期	後期		
教養学部	教 養 学 科		115	25		
経済学部 (昼間コース) (注1)(注2)	経 済 学 科		195 一 般 選 抜 枠	20 国 際 プ ロ グ ラ ム 枠		
	合 計		215	50		
教育学部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	小 学 校	教 育 学 専 修		29	(注3)
			心 理 ・ 教 育 実 践 学 専 修		30	
		言 語 文 化 専 修	国 語 分 野		18	
			英 語 分 野		7	
		社 会 専 修		25		
		自 然 科 学 専 修	算 数 分 野		14	
			理 科 分 野		18	
		芸 術 専 修	音 楽 分 野		8	
			図 画 工 作 分 野		9	
		身 体 文 化 専 修	体 育 分 野		9	
		生 活 創 造 専 修	も の づ く り と 情 報 分 野		7	
			家 庭 科 分 野		10	
		言 語 文 化 専 修	国 語 分 野		6	
			英 語 分 野		7	
	社 会 専 修		8			
	自 然 科 学 専 修	数 学 分 野		10		
		理 科 分 野		10		
	芸 術 専 修	音 楽 分 野		3		
		美 術 分 野		3		
	身 体 文 化 専 修	保 健 体 育 分 野		3		
	生 活 創 造 専 修	技 術 分 野		6		
		家 庭 科 分 野		3		
	乳 幼 児 教 育 コ ー ス		15			
特 別 支 援 教 育 コ ー ス		18				
養 護 教 諭 養 成 課 程		15				
合 計		291				
理 学 部	数 学 学 科		20	20		
	物 理 学 学 科		10	30		
	基 礎 化 学 学 科		15	30		
	分 子 生 物 学 学 科		22	18		
	生 体 制 御 学 科		24	10		
	合 計		91	108		
工 学 部	機 械 工 学 ・ シ ス テ ム デ ザ イン 学 科		50	60		
	電 気 電 子 物 理 工 学 学 科		65	45		
	情 報 工 学 学 科		40	35		
	応 用 化 学 学 科		40	50		
	環 境 社 会 デ ザ イン 学 科		50	40		
合 計		245	230			
総 計		957	413			

(注1) 経済学部(昼間コース)の一般選抜枠(前期)と国際プログラム枠は、併願できません。

(注2) 経済学部(夜間主コース)は、一般選抜では募集しません。

(注3) 教育学部は、後期日程の募集はしません。

2 出願資格

本学に志願することができる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テストのうち、志望する学部・学科等が指定する教科・科目（12～43頁参照）のすべてを受験した者とします。

なお、第1解答科目で本学が指定していない科目を受験した場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定する科目を受験しても、個別学力検査等の受験はできません。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込の者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月卒業見込の者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び令和5年3月卒業見込の者を含む。）
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月卒業見込の者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和5年3月修了見込の者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込の者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和5年3月31日までに合格見込の者で、令和5年3月31日までに18歳に達する者
- (8) 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
- (9) その他本学において、個別の入学審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと者で、令和5年3月31日までに18歳に達する者

なお、本学に入学する意思があつて、出願資格に不明な点がある者、及び(9)に規定する入学資格認定を必要とする者は、可能な限り令和4年中にアドミッションセンター（入試課）へ問い合わせてください。

※ 埼玉大学入学資格審査要項、申請書等は本学ホームページに掲載しています。

(http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/examination/)

3 出願にあたっての留意事項

- (1) 志願者は、本学の「前期日程」及び「後期日程」からそれぞれ一つの（同一又は異なった）学部への出願ができます。なお、経済学部（昼間コース）一般選抜枠と国際プログラム枠の併願はできません。
- (2) 国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の試験日程グループ間の併願について、「前期－前期」、「後期－後期」はできません。
- (3) 他の国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の学校推薦型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。
ただし、令和5年2月20日（月）までに当該大学に学校推薦型選抜入学辞退許可を得た場合は、この限りではありません。
- (4) 他の国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の総合型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。
ただし、令和5年2月20日（月）までに当該大学に総合型選抜の入学辞退手続きを行った場合は、この限りではありません。

※ 公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照

Ⅲ 一般選抜 選抜方法等

1 前期日程 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、調査書の内容、スポーツ活動に関する調書（教育学部学校教育教員養成課程小学校コース身体文化専修体育分野及び中学校コース身体文化専修保健体育分野志願者）及び大学入学共通テスト・個別学力検査等の成績によります。
- (2) すべての学部・学科等において2段階選抜は行いません。
- (3) 合否判定基準について
あらかじめ決められた配点により、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績の総合点順、並びに次の合否判定基準により合否を決定します。

学 部	合 否 判 定 基 準
教 養 学 部	総合点が同点の場合は同順位とします。
経済学部（昼間コース）	総合点が同点の場合は同順位とします。
教 育 学 部	総合点が同点の場合は同順位とします。 小学校コース芸術専修音楽分野及び中学校コース芸術専修音楽分野において、実技検査の満点(500点)の60%(300点)に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。 小学校コース身体文化専修体育分野、中学校コース言語文化専修国語分野及び身体文化専修保健体育分野において、面接の満点(50点)の20%(10点)に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。
理 学 部	数学科において、個別学力検査の得点が2割未満の場合は不合格とします。総合点が同点の場合は、個別学力検査の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の得点が同点の場合は、大学入学共通テストの数学の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の得点、大学入学共通テストの数学の得点が同点の場合は同順位とします。 物理学科において、個別学力検査の得点が2割未満の場合は 不合格とします。総合点が同点の場合は同順位とします。 基礎化学科において、大学入学共通テストの総合点が同点の場合は、理科の得点の高い者を上位とします。理科の得点が同点の場合は同順位とします。 分子生物学科において、面接の得点が2割未満の場合は不合格とします。総合点が同点の場合は同順位とします。 生体制御学科において、総合点が同点の場合は同順位とします。
工 学 部	総合点が同点の場合は、大学入学共通テストの得点の高い者を上位とします。総合点、大学入学共通テストの得点が同点の場合は同順位とします。

ただし、これにより、合否ラインで総合点が同点・同順位となった場合に限り、(4)により合否を判定します。

- (4) 調査書を活用し順位を決定します。調査書は主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。調査書を提出することが出来ない受験者は、「主体性等に関する自己申告書」（A4サイズ1枚、任意様式、書類上部に氏名と生年月日を明記）を提出してください。過去3年以内に、主体的・自発的に行った活動、多様な人々と協働して行った活動等に関する記述を求めます。

なお、評価にあたっては、今般の新型コロナウイルス感染症拡大により学習や活動等に大きな制限がかかっていることから、調査書（「主体性等に関する自己申告書」を含む）の内容にも影響があることを考慮し、受験者に不利益が生じないよう評価します。

(5) 得点調整について

経済学部（昼間コース）一般選抜枠の「個別学力検査の英語・国語・数学」の得点については、中央値補正法による得点調整を行います。

2 後期日程 選抜方法

(1) 入学者の選抜は、調査書の内容及び大学入学共通テスト・個別学力検査等の成績によります。

(2) すべての学部・学科等において2段階選抜は行いません。

(3) 合否判定基準について

あらかじめ決められた配点により、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績の総合点順、並びに次の合否判定基準により合否を決定します。

学 部	合 否 判 定 基 準
教 養 学 部	総合点が同点の場合は同順位とします。
経済学部(昼間コース)	総合点が同点の場合は同順位とします。
理 学 部	数学科において、個別学力検査の数学の得点が2割未満の場合は不合格とします。総合点が同点の場合は、個別学力検査の数学の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の数学の得点が同点の場合は、大学入学共通テストの数学の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の数学の得点、大学入学共通テストの数学の得点が同点の場合は同順位とします。 物理学科、分子生物学科、生体制御学科において、総合点が同点の場合は同順位とします。 基礎化学科において、総合点が同点の場合は、個別学力検査の理科の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の理科の得点が同点の場合は同順位とします。
工 学 部	総合点が同点の場合は、個別学力検査の得点の高い者を上位とします。総合点、個別学力検査の得点が同点の場合は同順位とします。

ただし、これにより、合否ラインで総合点が同点・同順位となった場合に限り、(4)により合否を判定します。

(4) 調査書を活用し順位を決定します。調査書は主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。調査書を提出することが出来ない受験者は、「主体性等に関する自己申告書」（A4サイズ1枚、任意様式、書類上部に氏名と生年月日を明記）を提出してください。過去3年以内に、主体的・自発的に行った活動、多様な人々と協働して行った活動等に関する記述を求めます。

なお、評価にあたっては、今般の新型コロナウイルス感染症拡大により学習や活動等に大きな制限がかかっていることから、調査書（「主体性等に関する自己申告書」を含む）の内容にも影響があることを考慮し、受験者に不利益が生じないよう評価します。

3 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の出題教科・科目、配点等

※本学に志願することができる者は、令和5年度大学入学共通テストのうち、志願する学部・学科等が指定する教科・科目のすべてを受験した者として、
なお、第1解答科目で本学が指定していない科目を受験した場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定する科目を受験しても、個別学力検査等の受験はできません。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等		
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等	
教養学部 教養学科 160人 前期115 後期25 その他20 〔4.1〕	前期	国語	国語	必須	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	左の7科目の中から2科目選択 （※）公民から2科目選択することはできません。		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目選択、 又は「基礎を付していない科目」から2科目選択		
		外国語	英語（リーディング及びリスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科8科目〕又は〔6教科8科目〕			
	後期	前期日程と同じです。		その他	小論文 （詳細は49頁を参照してください。）	

- 〔注1〕 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
 〔注2〕 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
 〔注3〕 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の4科目の中から2科目と、物理、化学、生物、地学の4科目の中から1科目選択した場合には、基礎を付した2科目を利用します。
 〔注4〕 物理、化学、生物、地学の4科目から2科目を選択した場合には、合計得点（200点満点）を100点満点に換算して利用します。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜	
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	音楽	配点合計			
前期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)						900	帰国生徒 私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施 しません
			100	100										
	個別学力検査					300					300			
計	200	200	200	100	500					1200				
後期	共通テスト	200	100	100	100	300 (注3)						1000		
			100	100										
	個別学力検査					200					200			
計	200	200	200	100	300	200				1200				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 前期日程において、共通テストの外国語で英語を選択した場合、

「リーディング(100点)×1、6+リスニング(100点)×0、4=200点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

(注3) 後期日程において、共通テストの外国語で英語を選択した場合、

「リーディング(100点)×1、6+リスニング(100点)×0、4)×1、5=300点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3=300点」に換算します。

英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1、5=300点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等	
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等
経済学部 (夜間コース) 経済学科 280人 前期215 後期 50 その他15 (4.9)	前期 (国際 プログラム 枠)	国語	国語	必須	その他 小論文 (詳細は45頁を参照してください。)
		地理	世界史B、日本史B、地理B	左の4科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		公民	『倫理、政治・経済』(注5)		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)		
		〔3教科3科目〕			
	前期 (一般 選抜 枠)	国語	国語	必須	国語 国語総合・国語表現・現代文B(近代以降の文章)
		地理	世界史B、日本史B、地理B	左の5科目の中から2科目選択 (※)公民から2科目選択することはできません。	
		公民	現代社会、『倫理、政治・経済』(注5)		数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列、ベクトル)
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須	
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目又は「基礎を付していない科目」から1科目選択 「基礎を付した科目」を2科目及び「基礎を付していない科目」を1科目受験した場合、「基礎を付した科目」の成績を採用します。 「基礎を付していない科目」を2科目選択した場合、「第1解答科目」の成績を採用します。	外国語 英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)
	外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕		上記の3教科から2教科選択します。	
	後期	前期日程(一般選抜枠)と同じです。			その他 小論文 (詳細は49頁を参照してください。)

- (注1) 経済学部(夜間コース)は、社会人選抜(入学定員15人)で募集します。
(注2) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注3) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注4) 「地理歴史及び公民」並びに「理科②」の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とします。
(注5) 『倫理』および『政治・経済』のいずれかを指すものではなく、『倫理、政治・経済』の1科目を指します。

国際プログラムについて (<http://www.eco.saitama-u.ac.jp/gtp/index.html>)

前期(国際プログラム枠)で入学した学生は、原則として、教育プログラム「グローバル・タレント・プログラム」に参加することになります。

本プログラムは、世界の多様性・多面性を理解し、世界の文脈の中で英語で発信できるコミュニケーション能力を磨きます。

国際的に展開している多数のわが国企業や世界の企業、国際組織などで幅広く活躍できる人材を育成します。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地理・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期 (国際プログラム枠)	共通テスト	150 (近代以降の文章)	200				400 (注2)				800	私費 [以下、 別冊子] 総合	
		50 (古文・漢文)											
	個別学力検査					200				200			
	計	200	200			400	200			1000			
前期 (一般選抜枠)	共通テスト	200	100	100	100	200 (注3)					900	実施 しません	
			100	100									
	個別学力検査	*250 (注4)		*250 (注4)		*250 (注4)				500			
	計	*450	200	*450	100	*450				1400			
後期	共通テストⅠ (注5)	100	50	150	50	350 (注5)					900		
			50	150									
	個別学力検査					300				300			
	計	100	100	300	50	350	300			1200			
	共通テストⅡ (注5)	300	50	50	50	350 (注5)					900		
			50	50									
個別学力検査					300				300				
計	300	100	100	50	350	300			1200				

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 前期日程(国際プログラム枠)における共通テストの外国語(英語)の配点は、「リーディング(100点)×1.5+リスニング(100点)×0.5」×2=400点に換算します。リスニング免除者については、「リーディング(100点)×4=400点」に換算します。
- (注3) 前期日程(一般選抜枠)において、共通テストの外国語で英語を選択した場合、「リーディング(100点)×1.5+リスニング(100点)×0.5=200点」に換算します。リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
- (注4) 個別学力検査は、国語・数学・外国語の3教科から2教科を出願時に選択し受験します。なお、3教科の得点については、中央集積法による調整を行います。
- (注5) 経済学部の後期日程は、ⅠとⅡの方式で採点し、高得点の方を採用します。Ⅰ・Ⅱとも共通テストの外国語で英語を選択した場合、「リーディング(100点)×1.5+リスニング(100点)×0.5」×1.75=350点に換算します。リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3.5=350点」に換算します。英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.75=350点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等	
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等
教育学部 380人 前期291 その他89 (2.7)	教育学 前期	国語	国語	必須	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目、「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 【16頁（注4）参照】		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目、「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 【16頁（注3）の①、②参照】 ③「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		外国語	英語（リーディング及びリスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		【5教科7科目】、【5教科8科目】、【6教科7科目】、【6教科8科目】				
	心理・教育 実践学	国語	国語	必須	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	①左の「地歴及び公民」から1科目、「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択 【16頁（注4）参照】		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目、「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 【16頁（注3）の①、②参照】 ③「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
外国語		英語（リーディング及びリスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
【5教科7科目】、【5教科8科目】、【6教科7科目】、【6教科8科目】						

- (注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超えて受験した場合の成績採用方法は、下記の通りとします。
① 「地歴及び公民」から2科目、「基礎を付した科目」から2科目、「基礎を付していない科目」から1科目を受験した場合は、「地歴及び公民」の「第1解答科目」の成績を採用し、他は高得点の科目の成績を採用します。
② 「地歴及び公民」から2科目、「基礎を付していない科目」から2科目を受験した場合は、「地歴及び公民」並びに「基礎を付していない科目」の「第1解答科目」の成績を採用し、他は高得点の科目の成績を採用します。
③ 「基礎を付した科目」から2科目、「基礎を付していない科目」から1科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を採用します。
④ 「基礎を付していない科目」から2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。
⑤ 「地歴及び公民」から2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。
(注4) 「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」の合計3科目選択する場合、同一名称を付した科目（例：「物理基礎」と「物理」など）を選択することができます。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜		
	試験の区分	国語	地理・公民		数学	理科		外国語	小論文	総合問題	実技			面接	配点合計
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施 しま せん
					100										
	個別学力検査							500					500		
計	200	*100	*100	200	*100	*100	700					1400			
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
					100										
	個別学力検査							500					500		
計	200	*100	*100	200	*100	*100	700					1400			

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等		
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期291 その他89 (2.7)	言語文化 (国語)	国語	国語	必須	国語	国語総合・国語表現・現代文Ⅱ・古典Ⅱ
		地理	世界史Ⅱ、日本史Ⅱ、地理Ⅱ	左の「地理及び公民」から2科目選択 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学Ⅱ	左の2科目必須		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目又は 「基礎を付していない科目」から1科目選択 [16頁(注3)の③、④参照]		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				
	言語文化 (英語)	国語	国語	必須	外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)
		地理	世界史Ⅱ、日本史Ⅱ、地理Ⅱ	①左の「地理及び公民」から1科目、「理科」の「基礎を付した科目」から2科目と「基礎を付していない科目」から1科目又は「基礎を付していない科目」から2科目選択 [16頁(注4)参照]		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』	②左の「地理及び公民」から2科目、「理科」の「基礎を付した科目」から2科目又は「基礎を付していない科目」から1科目選択		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 [16頁(注3)の①、②参照] (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学Ⅱ	左の2科目必須		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				
	社会	国語	国語	必須	その他	小論文 (詳細45頁を参照してください。)
		地理	世界史Ⅱ、日本史Ⅱ、地理Ⅱ	左の「地理及び公民」から2科目選択 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学Ⅱ	左の2科目必須		
理科		物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目又は 「基礎を付していない科目」から1科目選択 [16頁(注3)の③、④参照]			
外国語		英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕						

(注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超えて受験した場合の成績採用方法は、16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜		
	試験の区分	国語	地理・公民		数学	理科		外国語	小論文	総合問題	実技			面接	配点合計
前期	共通テスト	200	100		100	100		200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
			100		100										
	個別学力検査	500											500		
計	700	200	200		200	100		200					1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施しません
					100										
	個別学力検査							500					500		
計	200	*100	*100	200	*100	*100	700					1400			
前期	共通テスト	200	200		100	100		200 (注2)					1100	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
			200		100										
	個別学力検査								300				300		
計	200	400		200	100		200	300				1400			

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等		
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期291 その他89 (2.7)	前期	国語	国語	必須	数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列、ベクトル）	
		地理	世界史B、日本史B、地理B	左の「地理及び公民」から1科目選択 【16頁（注3）の⑤参照】		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目と「基礎を付していない科目」から1科目選択 又は「基礎を付していない科目」から2科目選択【16頁（注4）参照】		
		外国語	英語（リーディング及びリスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		【5教科7科目】、【5教科8科目】				
	自然科学 (理科)	前期	国語	国語	必須	理科 ①物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物、地学基礎・地学の4科目から1科目 ②物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の4科目から1科目 計2科目選択 ただし、①のグループから選択する科目の分野と②のグループから選択する科目の分野は異なること。
			地理	世界史B、日本史B、地理B	左の「地理及び公民」から1科目選択 【16頁（注3）の⑤参照】	
			公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』		
			数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須	
			理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目と「基礎を付していない科目」から1科目選択 又は「基礎を付していない科目」から2科目選択【16頁（注4）参照】	
外国語			英語（リーディング及びリスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
【5教科7科目】、【5教科8科目】						

- (注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過して受験した場合の成績採用方法は、16頁の（注3）を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地理・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)						900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦
				100	100								
	個別学力検査			500								500	
計	200	100	700	200	200						1400		
前期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)						900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦
				100	100								
	個別学力検査				500							500	
計	200	100	200	700	200						1400		

実施しません

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等	
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等
教育学部 380人 前期291 その他89 (2.7)	前期	国語	国語	必須	その他	実技検査 (詳細は46～47頁を参照してください。)
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	①左の『地歴及び公民』から1科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目又は『基礎を付していない科目』から2科目を選択 【16頁(注4)参照】		
公民		現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』	②左の『地歴及び公民』から2科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目を選択			
理科		物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 【16頁(注3)の①、②参照】 (※)「公民」から2科目選択はできません。			
数学		数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
外国語		英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕						
芸術 (芸術工作)	前期	国語	国語	必須	その他	実技検査 (詳細は47頁を参照してください。)
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	①左の『地歴及び公民』から1科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目又は『基礎を付していない科目』から2科目を選択 【16頁(注4)参照】		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』	②左の『地歴及び公民』から2科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目を選択		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 【16頁(注3)の①、②参照】 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				
身体文化 (体育)	前期	国語	国語	必須	その他	実技検査 (詳細は47～48頁を参照してください。)
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	①左の『地歴及び公民』から1科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目又は『基礎を付していない科目』から2科目を選択 【16頁(注4)参照】		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』	②左の『地歴及び公民』から2科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目を選択		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 【16頁(注3)の①、②参照】 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				

- (注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超えて受験した場合の成績採用方法は、16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜		
	試験の区分	国語	地理・公民		数学	理科		外国語	小論文	総合問題	実技			面接	配点合計
前期	共通テスト	200	*100	*100	100 100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施しません
	個別学力検査										500	500			
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			500		1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100 100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
	個別学力検査										500	500			
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			500		1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100 100	*100	*100	200 (注2)					900	[別冊子] 学校推薦	
	個別学力検査										450	50	500		
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			450	50	1400		

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等		
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期291 その他89 (2.7)	生活創造 (ものづく り情報)	国語	国語	必須	その他	国語 (詳細44頁を参照してください。)
		地理	世界史B、日本史B、地理B	左の「地理及び公民」から1科目選択 【16頁(注3)の⑤参照】		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政 治・経済』			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目と「基 礎を付していない科目」から1科目選択 又は「基礎を付していない科目」から2科目 選択【16頁(注4)参照】		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイ ツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕				
	生活創造 (家庭科)	国語	国語	必須	外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュ ニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション 英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)
		地理	世界史B、日本史B、地理B	①左の「地理及び公民」から1科目、「理 科」の「基礎を付した科目」から2科目と 「基礎を付していない科目」から1科目、又 は「基礎を付していない科目」から2科 目選択 【16頁(注4)参照】		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政 治・経済』	②左の「地理及び公民」から2科目、「理 科」の「基礎を付した科目」から2科目又 は「基礎を付していない科目」から1科目 選択		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択しま す。【16頁(注3)の①、②参照】 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
外国語		英語(リーディング及びリスニング)、ドイ ツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕						

- (注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過受験した場合の成績採用方法は、16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別 選抜	2段階 選抜
	試験の区分	国語	地理・公民		数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接		
前期	共通テスト	100	100		100	100	100 (注2)					700	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦
					100	100							
	個別学力検査									700	700		
	計	100	100	200	200	100				700	1400		
前期	共通テスト	300	*150	*150	100		150 (注3)					1100	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦
						*150							
	個別学力検査						300				300		
	計	300	*150	*150	200	*150	*150	450			1400		

実施
しま
せん

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合。
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4」×0.5=100点に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)」のとおりに配点します。
英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×0.5=100点」に換算します。
- (注3) 共通テストの外国語で英語を選択した場合。
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4」×0.75=150点に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×1.5=150点」に換算します。
英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×0.75=150点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等		
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期291 その他89 (2.7)	言語文化 (国語)	国語	国語	必須	国語	国語総合・国語表現・現代文Ⅰ・古典Ⅱ
		地歴	世界史Ⅱ、日本史Ⅱ、地理Ⅱ	左の「地歴及び公民」から2科目選択 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学Ⅱ	左の2科目必須	その他	面接 (詳細は44頁を参照してください。)
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目又は 「基礎を付していない科目」から1科目選択 [16頁(注3)の③、④参照]		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				
	言語文化 (英語)	国語	国語	必須	外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)
		地歴	世界史Ⅱ、日本史Ⅱ、地理Ⅱ	①左の「地歴及び公民」から1科目、「理科」の「基礎を付した科目」から2科目と「基礎を付していない科目」から1科目又は「基礎を付していない科目」から2科目選択 [16頁(注4)参照]		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』	②左の「地歴及び公民」から2科目、「理科」の「基礎を付した科目」から2科目又は「基礎を付していない科目」から1科目選択		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。 [16頁(注3)の①、②参照] (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学Ⅱ	左の2科目必須		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				
	社会	国語	国語	必須	その他	小論文 (詳細は45頁を参照してください。)
		地歴	世界史Ⅱ、日本史Ⅱ、地理Ⅱ	左の「地歴及び公民」から2科目選択 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学Ⅱ	左の2科目必須		
理科		物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目又は 「基礎を付していない科目」から1科目選択 [16頁(注3)の③、④参照]			
外国語		英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕						

- (注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超えて受験した場合の成績採用方法は、16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜		
	試験の区分	国語	地理・公民		数学	理科		外国語	小論文	総合問題	実技			面接	配点合計
前期	共通テスト	200	100		100	100		200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
			100		100										
	個別学力検査	450										50	500		
計	650	200	200		100	200						50	1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施しません
					100										
	個別学力検査							500					500		
計	200	*100	*100	200	*100	*100	700						1400		
前期	共通テスト	200	200		100	100		200 (注2)					1100	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
			200		100										
	個別学力検査											300	300		
計	200	400	200		100	200		300					1400		

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等		
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期291 その他89 (2.7)	前期	国語	国語	必須	数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列、ベクトル）	
		地理	世界史B、日本史B、地理B	左の「地理及び公民」から1科目選択 【16頁（注3）の⑤参照】		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目と「基礎を付していない科目」から1科目選択 又は「基礎を付していない科目」から2科目選択【16頁（注4）参照】		
		外国語	英語（リーディング及びリスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		【5教科7科目】、【5教科8科目】				
	自然科学 (理科)	前期	国語	国語	必須	理科 ①物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物、地学基礎・地学の4科目から1科目 ②物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の4科目から1科目 計2科目選択 ただし、①のグループから選択する科目の分野と②のグループから選択する科目の分野は異なること。
			地理	世界史B、日本史B、地理B	左の「地理及び公民」から1科目選択 【16頁（注3）の⑤参照】	
			公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』		
			数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須	
			理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目と「基礎を付していない科目」から1科目選択 又は「基礎を付していない科目」から2科目選択【16頁（注4）参照】	
外国語			英語（リーディング及びリスニング）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
【5教科7科目】、【5教科8科目】						

(注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過して受験した場合の成績採用方法は、16頁の（注3）を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地理・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)						900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦
				100	100								
	個別学力検査			500								500	
計	200	100	700	200	200						1400		
前期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)						900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦
				100	100								
	個別学力検査				500							500	
計	200	100	200	700	200						1400		

実施しません

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等	
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期291 その他89 (2.7)	芸術 (音楽)	前期	国語	国語	必須	その他 実技検査 (詳細は46～47頁を参照してください。)
		地歴	世界史B、日本史B、地理B	①左の『地歴及び公民』から1科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目又は『基礎を付していない科目』から2科目を選択 [16頁(注4)参照]	②左の『地歴及び公民』から2科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目を選択 上記の①若しくは②のパターンを選択します。 [16頁(注3)の①、②参照] (※)「公民」から2科目選択はできません。	
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		[5教科7科目]、[5教科8科目]、[6教科7科目]、[6教科8科目]				
芸術 (美術)	前期	国語	国語	必須		その他 実技検査 (詳細は47頁を参照してください。)
	地歴	世界史B、日本史B、地理B	①左の『地歴及び公民』から1科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目又は『基礎を付していない科目』から2科目を選択 [16頁(注4)参照]	②左の『地歴及び公民』から2科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目を選択 上記の①若しくは②のパターンを選択します。 [16頁(注3)の①、②参照] (※)「公民」から2科目選択はできません。		
	公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』				
	理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学				
	数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
	外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
	[5教科7科目]、[5教科8科目]、[6教科7科目]、[6教科8科目]					
身体文化 (保健体育)	前期	国語	国語		必須	その他 実技検査 (詳細は47～48頁を参照してください。)
	地歴	世界史B、日本史B、地理B	①左の『地歴及び公民』から1科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目又は『基礎を付していない科目』から2科目を選択 [16頁(注4)参照]	②左の『地歴及び公民』から2科目、『理科』の『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目を選択 上記の①若しくは②のパターンを選択します。 [16頁(注3)の①、②参照] (※)「公民」から2科目選択はできません。		
	公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』				
	理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学				
	数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
	外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
	[5教科7科目]、[5教科8科目]、[6教科7科目]、[6教科8科目]					
面接 (詳細は44頁を参照してください。)						

- (注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超えて受験した場合の成績採用方法は、16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜		
	試験の区分	国語	地理・公民		数学	理科		外国語	小論文	総合問題	実技			面接	配点合計
前期	共通テスト	200	*100	*100	100 100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施しません
	個別学力検査										500	500			
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			500		1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100 100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
	個別学力検査										500	500			
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			500		1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100 100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
	個別学力検査									450	50	500			
	計	200	*100	*100	200	*100	*100	200			450	50	1400		

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト		個別学力検査等		
		教科科目名等	利用方法	教科等	科目名等	
教育学部 380人 前期291 その他89 (2.7)	生活創造 (技術)	国語	国語	必須	その他	国語 (詳細は44頁を参照してください。)
		地理	世界史B、日本史B、地理B	左の「地理及び公民」から1科目選択 【16頁(注3)の⑤参照】		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目と「基礎を付していない科目」から1科目選択 又は「基礎を付していない科目」から2科目選択【16頁(注4)参照】		
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
			〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕			
	生活創造 (家庭科)	国語	国語	必須	外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)
		地理	世界史B、日本史B、地理B	①左の「地理及び公民」から1科目、「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目と『基礎を付していない科目』から1科目」又は「『基礎を付していない科目』から2科目」選択【16頁(注4)参照】		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』	②左の「地理及び公民」から2科目、「理科」の「『基礎を付した科目』から2科目又は『基礎を付していない科目』から1科目」選択		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択します。【16頁(注3)の①、②参照】 (※)「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
外国語		英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				

- (注1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
(注2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
(注3) 本学が指定する科目数を超過受験した場合の成績採用方法は、16頁の(注3)を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別 選抜	2段階 選抜
	試験の区分	国語	地理・公民		数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接		
前期	共通テスト	100	100		100	100	100 (注2)					700	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦
					100	100							
	個別学力検査									700	700		
計	100	100	200	200	100				700	1400			
前期	共通テスト	300	*150	*150	100		150 (注3)					1100	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦
					100	*150							
	個別学力検査						300				300		
計	300	*150	*150	200	*150	*150	450				1400		

実施
しま
せん

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4」×0.5=100点に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)」のとおりに配点します。
英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×0.5=100点」に換算します。
- (注3) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4」×0.75=150点に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×1.5=150点」に換算します。
英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×0.75=150点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等	
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等
教育学部 380人 前期291 その他89 (2.7) 学乳幼児教育 コース 学校教 育教員 養成課程	前期	国語	国語	必須	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニ ケーション英語Ⅱ・コミュニケーション 英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
		地理	世界史B、日本史B、地理B	左の「地理及び公民」から2科目選択 〔※〕「公民」から2科目選択はできません。		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、〔倫理、政 治・経済〕			
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	左の「基礎を付した科目」から2科目又は 「基礎を付していない科目」から1科目選択 〔16頁（注3）の③、④参照〕		
		外国語	英語（リーディング及びリスニング）、ドイ ツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				
特別支援教育 コース	前期	国語	国語	必須	外国語	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニ ケーション英語Ⅱ・コミュニケーション 英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
		地理	世界史B、日本史B、地理B	①左の「地理及び公民」から1科目、「理 科」の「『基礎を付した科目』から2科目と 『基礎を付していない科目』から1科目」又 は「『基礎を付していない科目』から2科 目」選択 〔16頁（注4）参照〕		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、〔倫理、政 治・経済〕			
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択しま す。〔16頁（注3）の①、②参照〕 〔※〕「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		外国語	英語（リーディング及びリスニング）、ドイ ツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				
看護教諭 養成課程	前期	国語	国語	必須	その他	面接 （詳細は44頁を参照してください。）
		地理	世界史B、日本史B、地理B	①左の「地理及び公民」から1科目、「理 科」の「『基礎を付した科目』から2科目と 『基礎を付していない科目』から1科目」又 は「『基礎を付していない科目』から2科 目」選択 〔16頁（注4）参照〕		
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、〔倫理、政 治・経済〕			
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学	上記の①若しくは②のパターンを選択しま す。〔16頁（注3）の①、②参照〕 〔※〕「公民」から2科目選択はできません。		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
		外国語	英語（リーディング及びリスニング）、ドイ ツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択		
		〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科目〕、〔6教科8科目〕				

〔注1〕 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指します。
 〔注2〕 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
 〔注3〕 本学が指定する科目数を超えて受験した場合の成績採用方法は、16頁の〔注3〕を参照してください。

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜		
	試験の区分	国語	地理・公民		数学	理科		外国語	小論文	総合問題	実技			面接	配点合計
前期	共通テスト	200	100		100	100		200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	
			100		100										
	個別学力検査							500					500		
計	200	200	200	200	100	700							1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	私費 [以下、 別冊子] 学校推薦	実施しません
					100										
	個別学力検査							500					500		
計	200	*100	*100	200	*100	*100	700						1400		
前期	共通テスト	200	*100	*100	100	*100	*100	200 (注2)					900	[別冊子] 学校推薦	
					100										
	個別学力検査										500	500			
計	200	*100	*100	200	*100	*100	200					500	1400		

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。選択教科には*印を付しました。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1、6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等		
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等	
理学科 210人 前期 91 後期108 その他11 〔6.3〕	前期	国語	国語	必須	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)	
		地理	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。			
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』				
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
		理科	物理、化学、生物、地学	左の4科目の中から2科目選択			
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
		〔5教科7科目〕					
	後期	前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)	
		理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学から1科目を選択します。				
	理学科	前期	国語	国語	必須	その他	総合問題(物理、数学及び英語に関する総合問題を出题します。前提とする物理及び数学の知識は、それぞれ高等学校における物理基礎・物理及び数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列、ベクトル)にわたります。また、英語の読解力と記述力が要求されます。)
			地理	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。		
			公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
数学			数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
理科			物理	必須			
理科			化学、生物、地学	左の3科目の中から1科目選択			
外国語		英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択				
		〔5教科7科目〕					
後期		前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)	
		理科	物理基礎・物理				
基礎化学科		前期	国語	国語	必須		個別学力検査等は課しません。
			地理	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。		
	公民		現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』				
	数学		数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
	理科		化学	必須			
	理科		物理、生物、地学	左の3科目の中から1科目選択			
	外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択				
		〔5教科7科目〕					
	後期	前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)	
		理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学から1科目を選択します。				

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地理・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	200	100	150	100	200 (注2)					1000	私費	
				150	100								
	個別学力検査			1000						1000			
	計	200	100	1300	200	200					2000		
後期	共通テスト	200	100	150	100	200 (注2)					1000		
				150	100								
	個別学力検査			800	200					1000			
	計	200	100	1100	400	200					2000		
前期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)					900		私費
				100	100								
	個別学力検査						400			400			
	計	200	100	200	200	200		400			1300		
後期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)					900		
				100	100								
	個別学力検査			400	400					800			
	計	200	100	600	600	200					1700		
前期	共通テスト	200	100	200	300	200 (注2)					1500	私費 〔以下、 別冊子〕 学校推薦	
				200	300								
	個別学力検査												
	計	200	100	400	600	200					1500		
後期	共通テスト	200	100	100	100	200 (注2)					900		
				100	100								
	個別学力検査			400	1200					1600			
	計	200	100	600	1400	200					2500		

実施しません

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等		
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等	
理学部 210人 前期 91 後期108 その他11 〔6.3〕	前期	国語	国語	必須	その他	面接 (詳細44頁を参照してください。)	
		地理	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。			
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』				
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
		理科	物理、化学、生物、地学	左の4科目の中から2科目選択			
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
		〔5教科7科目〕					
	後期	前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)	
		前期日程と同じです。			理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物から1科目を選択します。	
	生体制御学科	前期	国語	国語	必須	その他	総合問題(生物学を中心とした自然科学的内容についての理解力、思考力、表現力等を総合的に問います。)
			地理	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。		
			公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』			
			数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須		
			理科	物理、化学、生物、地学	左の4科目の中から2科目選択		
外国語			英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
〔5教科7科目〕							
後期		前期日程と同じです。			その他	小論文 (詳細49頁を参照してください。)	

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地理・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	200	100	100	200	300 (注2)					1200	私費 [以下、 別冊子] 総合	実施 しません
				100	200								
	個別学力検査								200	200			
計	200	100	200	400	300				200	1400			
後期	共通テスト	200	100	100	200	300 (注2)					1200		
				100	200								
	個別学力検査			200	300					500			
計	200	100	400	700	300					1700			
前期	共通テスト	200	100	100	200	300 (注2)					1200		
				100	200								
	個別学力検査						400			400			
計	200	100	200	400	300		400			1600			
後期	共通テスト	200	100	200	200	400 (注3)					1500		
				200	200								
	個別学力検査						300			300			
計	200	100	400	400	400	300				1800			

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。

(注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、

「(リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4)×1.5=300点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3=300点」に換算します。

英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5=300点」に換算します。

(注3) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、

「(リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4)×2=400点」に換算します。

リスニング免除者については、「リーディング(100点)×4=400点」に換算します。

英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×2=400点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等		
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等	
工学部 490人 前期245 後期230 その他15 〔4.2〕	前期	国語	国語	必須 (近代以降の文章のみ利用します)	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)	
		地理	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。			
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』				
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
		理科	物理	必須			
			化学、生物、地学	左の3科目の中から1科目選択			
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
		〔5教科7科目〕			その他	小論文 (詳細は45頁を参照してください。)	
	後期	前期日程と同じです。					数学
						理科	物理基礎・物理
	電気電子 物理工学科	前期	国語	国語	必須 (近代以降の文章のみ利用します。)	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)
			地理	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。		
公民			現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』				
数学			数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
理科			物理	必須			
			化学、生物、地学	左の3科目の中から1科目選択			
外国語			英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
		〔5教科7科目〕			その他	小論文 (詳細は45頁を参照してください。)	
後期		前期日程と同じです。					数学
						理科	物理基礎・物理
情報工学科		前期	国語	国語	必須 (近代以降の文章のみ利用します。)	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)
			地理	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。		
	公民		現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』				
	数学		数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
	理科		物理、化学、生物、地学	左の4科目の中から2科目選択			
	外国語		英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
			〔5教科7科目〕				
	後期	前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)	
						理科	物理基礎・物理

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地理・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800	帰国生徒 私費	
				100	100								
	個別学力検査			300			100				400		
計	100	100	500	200	200	100				1200			
後期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800		
				100	100								
	個別学力検査			200	200					400			
計	100	100	400	400	200					1200			
前期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800		帰国生徒 私費
				100	100								
	個別学力検査			200			100				300		
計	100	100	400	200	200	100				1100			
後期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800		
				100	100								
	個別学力検査			200	200					400			
計	100	100	400	400	200					1200			
前期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800	帰国生徒 私費 [以下、 別冊子] 総合	
				100	100								
	個別学力検査			300			100				400		
計	100	100	500	200	200	100				1200			
後期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800		
				100	100								
	個別学力検査			300	300					600			
計	100	100	500	500	200					1400			

実施しません

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1、5+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等 令和4年度 一般選抜志願倍率	区分・ 日程	大学入学共通テスト			個別学力検査等		
		教科科目名等		利用方法	教科等	科目名等	
工学部 490人 前期245 後期230 その他15 〔4.2〕	前期	国語	国語	必須 (近代以降の文章のみ利用します。)	その他	総合問題(化学に関する知識、理解力、論理的思考力、計算力、および英語読解力等を総合的に評価します。)	
		地理	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。			
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』				
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
		理科	化学	必須			
			物理、生物	左の2科目の中から1科目選択			
		外国語	英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
		〔5教科7科目〕				小論文 (詳細は45頁を参照してください。)	
	後期	前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)	
		前期日程と同じです。			理科	化学基礎・化学	
	環境社会 デザイン学科	前期	国語	国語	必須 (近代以降の文章のみ利用します。)	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)
			地理	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	左の10科目の中から1科目選択 (※)なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。		
公民			現代社会、倫理、政治・経済、『倫理、政治・経済』				
数学			数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B	左の2科目必須			
理科			物理	必須			
			化学、生物、地学	左の3科目の中から1科目選択			
外国語			英語(リーディング及びリスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	左の5科目の中から1科目選択			
		〔5教科7科目〕				小論文 (詳細は45頁を参照してください。)	
後期		前期日程と同じです。			数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (数列、ベクトル)	
		前期日程と同じです。			理科	物理基礎・物理	

区分・日程	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜	2段階選抜
	試験の区分	国語	地理・公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	実技	面接	配点合計		
前期	共通テスト	100	100	100	200 (化学)	200 (注2)					900	帰国生徒 私費 実施しません	
				100	100 (物理又は生物)								
	個別学力検査					100	300			400			
計	100	100	200	300	200	100	300			1300			
後期	共通テスト	100	100	100	200 (化学)	200 (注2)					900		
				100	100 (物理又は生物)								
	個別学力検査			100	600					700			
計	100	100	300	900	200					1600			
前期	共通テスト	100	100	100	100	200 (注2)					800		
				100	100								
	個別学力検査			200		100				300			
計	100	100	400	200	200	100				1100			
後期	共通テスト	100	100	100	100	300 (注3)					900		
				100	100								
	個別学力検査			200	200					400			
計	100	100	400	400	300					1300			

- (注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。
令和5年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
- (注2) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
- (注3) 共通テストの外国語で英語を選択した場合、
「(リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4)×1.5=300点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3=300点」に換算します。
英語以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5=300点」に換算します。

4 前期日程(面接・小論文・総合問題)

(1) 面接の内容について(前期日程)

学部	課程・コース等	検査項目	面接形式	採点・評価基準
教育学部	小学校 コース 身体文化 専修 体育分野	面接（保健体育・ スポーツに関する口 頭試問を含みます。）	個人への質問及び課 題についてのグループ 討議を行います。	口頭による質問及びグルー プ討議により、保健体育・ス ポーツについての知識・理 解、思考力、コミュニケーシ ョン能力や教職への意欲等を 総合的に評価します。
	小学校 コース 生活創造 専修もの づくりと 情報分野	面接（ものづくり と情報に関する口頭 試問を含みます。）	個人面接及び課題に ついてのグループ討議 を行います。面接員は 複数です。	口頭による質問及びグルー プ討議により、学問一般、も のづくりと情報に関する意 欲、関心、知識、理解、及び 技能等を総合的に評価しま す。
	中学校 コース 言語文化 専修 国語分野	面接（国語に関す る口頭試問を含みま す。）	集団面接を行いま す。面接員は複数です。	国語についての知識・理 解、思考力、コミュニケー ション能力、教職への意欲 等を総合的に評価します。
	中学校 コース 身体文化 専修保健 体育分野	面接（保健体育・ スポーツに関する口 頭試問を含みます。）	個人への質問及び課 題についてのグループ 討議を行います。	口頭による質問及びグルー プ討議により、保健体育・ス ポーツについての知識・理 解、思考力、コミュニケーシ ョン能力や教職への意欲等を 総合的に評価します。
	中学校 コース 生活創造 専修 技術分野	面接（技術に関す る口頭試問を含みま す。）	個人面接及び課題に ついてのグループ討議 を行います。面接員は 複数です。	口頭による質問及びグルー プ討議により、学問一般、技 術に関する意欲、関心、知識、 理解、及び技能等を総合的に 評価します。
	養護教諭 養成課程	面接（保健に関す る口頭試問を含みま す。）	集団面接（課題につ いてのグループ討議を 含みます。）を行いま す。面接員は複数です。	保健についての知識・理 解、思考力、コミュニケーシ ョン能力、教職への意欲等を 総合的に評価します。
理学部	分子生物学科	面接（分子生物学 や自然科学一般に関 する口頭試問を含み ます。）	個人面接を行いま す。面接員は複数です。	生命現象を分子レベルで学 ぶ意欲や、主体性、思考力、 コミュニケーション能力等を 総合的に評価します。

(2) 小論文の出題意図等について(前期日程)

学部	課程・学科等	出 題 意 図	採 点 ・ 評 価 基 準
経済学部	経済学科(国際プログラム枠)	社会科学に対する関心と論理的思考力、学修意欲等を問います。	知識、思考力、主体性の観点から総合的に評価します。
教育学部	学校教育教員養成課程 小学校コース 社会専修	社会的事象に対する関心、論理的思考力等を問います。	思考力、判断力、表現力を評価します。
	中学校コース 社会専修		
工学部	全 学 科	社会や工学に関する関心、学びの意欲、あるいは多様性の中で協力しながら活動する力を問います。	主体性、多様性への対応、協働性の観点を重視して評価します。

(3) 総合問題の採点・評価基準について(前期日程)

学部	学 科	採 点 ・ 評 価 基 準
理学部	物理学科	考察力・理解力・表現力に優れているかどうか、出題の意図をよく理解しているかどうかについて判定します。
	生体制御学科	生物学全般についての知識を有し、個々の生命現象を正しく理解していること、論理的な考察ができていることを評価します。
工学部	応用化学科	化学に関する知識、理解力、論理的思考力、計算力、英文読解力等を総合的に評価します。

5 前期日程(教育学部実技検査)

- (1) **音楽実技** 教育学部学校教育教員養成課程小学校コース芸術専修音楽分野及び中学校コース芸術専修音楽分野を志望する者

検査項目

【前期日程】

次のA)、B)、C)を全員が受験します。「音楽実技検査に関する調書」を出願書類と同時に提出してください。

- A) 声楽：次の歌曲の中から、任意の1曲を選び、原語・暗譜で歌唱してください。
- ・G.B. ボノンチーニ (Bononcini) 作曲：Per la gloria d' adorarvi
 - ・F. ドウランテ (Durante) 作曲：Vergin, tutto amor
 - ・A. スカルラッティ (Scarlatti) 作曲：Se tu della mia morte
 - ・瀧麻太郎作曲 山田耕筰編曲：荒城の月(3番まで)
- [注] ①伴奏の有無は自由とします。伴奏者は本学では用意しません。また、伴奏者の同伴はできません。伴奏を必要とする場合は、志願者各自で用意してください。伴奏音源を用いて演奏する場合は、伴奏音源を録音したメディアを出願書類と共に提出してください。ファイル形式はWAV、MP3、WMA、MP4/M4Aのいずれかとし、CD、DVD、Blu-rayのディスクに書き込むか、USBメモリに入れ、出願者の氏名を記入して提出してください。音源の再生機器は担当者が操作します。
- ②「音楽実技検査に関する調書」の所定の欄に選んだ曲名及び歌唱する調を記入してください。提出された曲・調及び伴奏音源の変更はできません。
- ③演奏を途中で打ち切ることがあります。
- B) 器楽：次の1または2のどちらか1つを選択して受験します。ただし2の場合は、イとロの両方を受験してください。
1. 次の作曲家のピアノソナタの中から任意の楽章(複数でもよい)を暗譜で演奏します。複数の楽章を演奏する場合は、同一の作品から選んでください。演奏時間は3分以上とします。繰り返しは省略しますが、ダ・カーポは行ってください。
- ・J.ハイドン
 - ・W.A.モーツァルト
 - ・L. van ベートーヴェン
2. 次のイとロの両方を受験します。特にイは、受験する楽器によって課題が異なるので注意してください。
- イ. 次の楽器の中から1つを選び、下記の指示に従って演奏します。音階以外は視奏も可とします。繰り返しは省略してください。
- フルート、リコーダー、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
- 【管楽器で受験する者】
- フルートで受験する者は、次の〈課題1〉と〈課題2〉を演奏します。フルート以外の管楽器で受験する者は、〈課題1〉と〈課題3〉を演奏します。
- (課題1)(管楽器共通)
- 任意の1つの長調、または短調の音階を2オクターヴ演奏します。上行形と下行形を続けて暗譜で演奏します。テンポ、リズム、アーティキュレーションは自由とします。短調の場合は和声的短音階とします。
- (課題2)(フルートで受験する者のみ)
- E. ケーラー：「35の練習曲」op. 33の第1巻(15 Easy Exercises)及び第2巻(12 Medium Difficult Exercises)(版は指定しない)の中から任意の曲、または同程度の練習曲、独奏曲を選び4分以上8分程度まで演奏します。曲数は問いません。
- (課題3)(フルート以外の管楽器で受験する者のみ)
- 任意の独奏曲を選び4分以上8分程度まで演奏します。曲数は問いません。
- 【弦楽器で受験する者】
- 任意の独奏曲を選び4分以上8分程度まで演奏します。曲数は問いません。
- ロ. J.S.バッハ：「2声のインヴェンション」より任意の1曲をピアノで演奏します。繰り返しは省略し、また、暗譜とします。
- [注] ①伴奏はつけません。
- ②演奏する曲の楽譜を出願書類と同時に提出してください。提出の際、1頁をA4縦のサイズとし、製本しないでください。
- ピアノ及び音階の楽譜の提出は不要です。提出した楽譜は返却されません。
- ③ピアノ以外の楽器は、志願者各自が持参してください。
- ④複数曲提出した場合は「音楽実技検査に関する調書」に記入した曲順通りに演奏してください。なお、演奏する箇所を指定することがあります。
- ⑤演奏を途中で打ち切ることがあります。

- C) **音楽理論**
楽典 (筆記用具を持参してください。試験時間は50分です。)

採点・評価基準
演奏技術、音楽性、音楽的知識による総合評価

- (2) **美術実技** 教育学部学校教育教員養成課程小学校コース芸術専修図画工作分野及び中学校コース芸術専修美術分野を志望する者

検査項目

木炭による静物デッサン(試験時間：3時間) サイズ：木炭紙大

静物：卓上に置かれた単体のモチーフ

[注] ① 画用木炭、消し具は各自持参してください。

② 画板、イーゼル、木炭紙(MBM)、下敷用紙は本学で用意します。

③ はかり棒、構図フレーム等は使用しても構いません。

採点・評価基準

意欲、表現力、素描力を総合的に評価します。

- (3) **体育実技** 教育学部学校教育教員養成課程小学校コース身体文化専修体育分野及び中学校コース身体文化専修保健体育分野を志望する者

検査項目

下表の運動種目の実技及びスポーツ活動に関する調書

領域	種 目	内 容
1	陸 上 競 技	100m走、1500m走、走り幅跳び、砲丸投げ、の中から1つについて評価します。100m走は、土のグラウンド(使用できない場合ゴムシート上)でスターティングブロックから疾走します。1500m走は、土のグラウンドで400mトラックを3周と3/4周します。走り幅跳びは、ゴムシートの助走路から、実測距離を測定します。砲丸投げは、高校用砲丸(男子6kg、女子4kg)を投てきします。 なお、専用シューズやスパイクを使用して構いません。また、荒天の場合、屋内において異なる内容に変更することがありますが、選択内容に近い距離や検査内容とします。
2	バレーボール	・オーバーハンドパス ・アンダーハンドパス ・スパイク ・レシーブからスパイクへの連続動作
	バスケットボール	・バスケットボールの個人技能をみます(ディフェンスがない状態で自分の得意なシュートをいくつか行います)。 ・パス&ランを基本としたハーフコートの3対3を行います。 ・パス&ランを基本としたオールコートのゲームを行います。 (人数によっては、やり方を変えることがあります)
	サ ッ カ ー	・ボールコントロール ・パス&コントロール ・「2対2」の攻防(GK有) ・「4対4」のゲーム (人数によって、やり方を変えることがあります) なお、サッカーシューズ(スパイク)は使用して構いません。荒天の場合、屋内において実技検査を行うことがあるため、屋内シューズを用意してください。
3	ダ ン ス	創作ダンスあるいは現代的なリズムのダンスの演技(1分30秒以上~3分以内) *創作ダンスの演技 ・作品のタイトル・テーマは自由 ・持参した音楽(CDに限る)の使用可(プレイヤーは大学で用意)。 ・服装は自由(作品に合う簡単な衣装の着用可)。 *現代的なリズムのダンスの演技 ・ロックまたはヒップホップのリズムから1つ選び、持参した音楽(CDに限る)

	に合わせて踊ってください（プレイヤーは大学で用意）。 ・服装は自由（演技に合う簡単な衣装の着用可）。
器 械 運 動	マット運動において、5技で演技を構成し実施します。 12mのマットを往復します。
<p>1から3の各「領域」を受験します。 1の陸上競技は、「内容」の中から1つ選択します。 2と3の領域は「種目」の中からそれぞれ1つ選択します。 合計3種目の内容を受験します。 陸上競技は、荒天の場合、屋内において異なる内容に変更することがあります。 各種目の専用シューズを使用してもよいです。</p>	
ス ポ ー ツ 活 動 に 関 する 調 書	出身学校長の作成したスポーツ活動に関する調書（本学指定の用紙）は実技検査に併せて評価します。高等学校卒業程度認定試験合格者については、志願者本人が記載したスポーツ活動の記録（前記の調書に記入）に基づいて評価します。 調書に記載された事項について、それを証明できる書類（大会プログラム、公式記録、新聞記事、賞状等から1点）がある場合は、その写しを添付してください。

採点・評価基準

選択した実技3種目で、それぞれの実技検査内容の技能を総合的に評価します（「スポーツ実技に関する調書」の評価を含む）。

「スポーツ活動に関する調書」については、高等学校在学中3年間のスポーツに関する活動について、大会及びコンクール等の成績などを評価します。

6 後期日程(小論文)

小論文の出題意図等について(後期日程)

学部	学 科	出 題 意 図	採 点 ・ 評 価 基 準
教養学部	教養学科	社会や文化について書かれた日本語の課題文を与え、それに関する設問に対して論述形式で解答させ、理解力、論理的考察力、記述力、表現力を評価します。	理解力、論理的考察力、記述力、表現力、主体性を評価します。
経済学部	経済学科	課題文やデータの内容を正確に読み取って要約する能力や、それを踏まえて自らの考えを論理的、説得的に表現する能力を問います。	知識、思考力、主体性の観点から総合的に評価します。
理学部	生体制御学科	高等学校レベルの生物学的知識に基づく設問に対して論述形式で解答させ、科学的理解力と思考力、論理的な文章作成能力を問います。	生物学に関する理解力、思考力、論理的かつ科学的な文章作成能力を評価します。

7 調査書について

- (1) 出身学校長が作成したもの。
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル (GCEAレベル) 資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)については、当該試験等の成績証明書等をもって調査書に代えます。
なお、高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)で、科目免除のある者、あるいは一部科目合格者については、該当する入試の出願手続の調査書の欄に詳細を記載しているのので、必要な証明書等を併せて提出してください。
- (3) 既卒者の調査書は、卒業後に発行されたものであれば発行日を問いません。なお、卒業後、5年を経過し、出身学校から調査書が発行されない場合は、卒業証明書、出身学校が発行する理由書(様式任意)及び主体性等に関する自己申告書(記載内容等は、前期日程志願者は10頁、後期日程志願者は11頁参照のこと)を提出してください。
- (4) 廃校・被災により調査書が得られない場合には、卒業証明書・成績証明書・成績通信簿等、調査書に代わり提出可能な証明書等を提出してください。
- (5) 調査書を提出することが出来ない者(調査書に代わる証明書等を提出する者を含む。)は、主体性に関する自己申告書(記載内容等は、前期日程志願者は10頁、後期日程志願者は11頁参照のこと)を合わせて提出してください。

8 入試過去問題の活用について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、個別学力検査において、本学だけでなく「入試過去問題活用宣言」参加校の過去問題を利用する場合があります。

IV 一般選抜の個別学力検査日程及び出願手続等

1 前期日程

(1) 個別学力検査等日程(前期日程)

学部・学科等		個別学力検査日程等					
		選抜区分	選抜期日	教科等	時間	試験場	
教養学部		学力検査	令和5年 2月25日(土)	英語	10:00～11:30	埼玉大学	
経済学部 (昼間コース)	一般選抜枠 (注6)	学力検査	令和5年 2月25日(土)	英語	10:00～11:30		
				国語	13:00～14:30		
	国際プログラム枠	小論文		数学	15:30～17:00		
				小論文	10:00～11:30		
教育学部	小学校コース	教育学専修	令和5年 2月25日(土)	英語	10:00～11:30		
		心理・教育実践学専修		国語	13:00～14:30		
		言語文化専修		英語分野	10:00～11:30		
		社会専修		小論文	13:00～14:30		
		自然科学専修		数学分野	15:30～17:00		
		芸術専修		音楽分野	9:00～		
		身体文化専修		美術分野	9:00～12:00		
	中学校コース	生活創造専修	面接	令和5年 2月25日(土)	体育		9:00～
		言語文化専修	面接	令和5年 2月25日(土)	英語		10:00～11:30
					国語		13:00～14:30
		社会専修	小論文		英語		10:00～11:30
					国語		13:00～14:30
		自然科学専修	学力検査		数学		15:30～17:00
					理科		
芸術専修	実技検査	音楽	9:00～				
		美術	9:00～12:00				
身体文化専修	面接	体育	9:00～				
		面接	令和5年 2月26日(日)	面接	9:00～		
生活創造専修	面接	面接	令和5年 2月26日(日)	面接	9:00～		
		技術分野					
家庭科分野	学力検査	英語	10:00～11:30				
		国語	13:00～14:30				
乳幼児教育コース 特別支援教育コース	学力検査	英語	10:00～11:30				
		国語	13:00～14:30				
養護教諭養成課程	面接	面接	令和5年 2月25日(土)	英語	10:00～11:30		
		面接	令和5年 2月26日(日)	面接	9:00～		
理学部 (注4)	数学科 物理学科 分子生物学科 生体制御学科	学力検査	令和5年 2月26日(日)	数学	10:00～12:00		
		面接		総合問題	14:00～		
		学力検査		面接	14:00～		
		学力検査		総合問題	10:00～12:00		
工学部	機械工学・システムデザイン学科 電気電子物理工学科 情報工学科 環境社会デザイン学科 応用化学科 全学科	学力検査	令和5年 2月26日(日)	数学	10:00～12:00		
		学力検査		総合問題			
		小論文		小論文	13:30～14:30		
		小論文					
		小論文					

- (注1) 試験当日必ず本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を持参してください。
 なお、大学入学共通テスト受験票は入学手続の際にも必要となるので、紛失した場合は事前に再発行を受けておいてください。
- (注2) 当該学部・学科等が指定する大学入学共通テスト及び個別学力検査の1教科・科目でも受験しない者は失格とします。
- (注3) 教育学部の学力検査を受験する者は、志願した課程・専修等の教科の試験時間にあわせて来場してください。
- (注4) 理学部基礎化学科は、個別学力検査等を課しません。
- (注5) 志願者数により近隣の会場を利用する場合があります。この場合、受験票ダウンロード時に連絡します。
- (注6) 経済学部一般選抜枠を受験する者は、出願時に選択した受験教科の試験時間にあわせて来場してください。

(2) 出願手続(前期日程)

出願方法	出願は、インターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送）のみとします。 58頁「3 インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。	
出願期間	令和5年1月23日（月）～2月3日（金）期間内郵送必着とします。（※大学持参不可） インターネット出願の登録と入学検定料の納入は、1月16日（月）から2月3日（金）17:00までです。 上記出願期間中に、下記提出書類が本学に到着するよう、 簡易書留速達郵便 で発送してください。 （ただし、出願期間が過ぎて2月6日（月）正午までに到着した出願書類のうち、2月2日（木）までの発信局消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。）	
提出書類等	① 入学志願票 (注1)(注2)	インターネット出願サイト (https://e-apply.jp/ds/saitama-n/) 又は本学ホームページからアクセスし、志願者登録を行ってください。 顔写真は、出願前3ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。 志願者登録終了後、入学検定料をお支払いください。 入学検定料17,000円は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください。 その後、入学志願票、出願書類提出用封筒宛名をダウンロードし、カラー印刷してください。入学志願票には共通テスト成績請求票を貼り付けてください。出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。
	② 調査書 (注3)	出身学校長が作成し厳封したもの。なお、外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、GCEAレベル資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含みます。)については、当該試験等の成績証明書等を調査書に代えて提出してください。また、高等学校卒業程度認定試験合格者で科目免除のある者は、合格成績証明書に加え在学した高等学校の「単位修得証明書」及び文部科学省の発行する「合格証書」の写しを提出してください。 高等学校卒業程度認定試験の一部科目合格者で、大学入学までに合格する見込みがある者は、出願時に調査書に代えて、文部科学省発行の「合格見込成績証明書」を提出してください。なお、本学の入学者選抜に合格し入学する場合は、文部科学省発行の「合格証書(写)」を合格した学部の担当学部係に令和5年3月26日(日)までに提出してください。これを怠った者は、入学を許可しません。
	③ 主体性に関する自己申告書	調査書を提出することが出来ない者(②において調査書に代わる証明書等を提出する者を含む。)のみ提出してください。 【記載内容等は10頁参照のこと】
	④ 音楽実技検査に関する調査書	教育学部学校教育教員養成課程小学校コース芸術専修音楽分野及び中学校コース芸術専修音楽分野志願者のみ提出してください。 【調査様式は、本学ホームページ掲載のものを利用】 なお、必要に応じて楽譜を提出してください(46頁参照)。
	⑤ スポーツ活動に関する調査書	教育学部学校教育教員養成課程小学校コース身体文化専修体育分野及び中学校コース身体文化専修保健体育分野志願者のみ提出してください。なお、調査書に記載された事項について、それを証明できる書類(大会プログラム、公式記録、新聞記事、賞状等から1点)がある場合は、その写しを添付してください。 【調査様式は、本学ホームページ掲載のものを利用】
書類郵送先	〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学 入試課	

(注1) 経済学部一般選抜枠の受験科目選択は、インターネット出願時に行います。なお、出願書類受理後は受験科目等の変更は一切認めません。

(注2) 教育学部学校教育教員養成課程小学校コース自然科学専修理科分野及び中学校コース自然科学専修理科分野の受験科目(理科)選択は、インターネット出願時に行います。なお、出願書類受理後は受験科目等の変更は一切認めません。

(注3) 既卒者の調査書は、卒業後に発行されたものであれば発行日を問いません。なお、卒業後、5年を経過し、出身学校から調査書が発行されない場合は、卒業証明書、出身学校が発行する理由書(様式任意)及び主体性等に関する自己申告書(記載内容等は10頁参照のこと)を提出してください。

- ア 提出された書類等の郵送到着確認の問い合わせには一切応じません。
到着確認は、日本郵便Webサイトの郵便追跡サービスを使用してください。(使用時は、簡易書留郵送時に郵便局で発行される受領証に記載されている「問い合わせ番号」が必要になります。)
- イ 提出された書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- ウ 提出された書類が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却はいかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- 1) 検定料の返還請求ができるもの
 - i) 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
 - ii) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 - iii) 出願後、個別学力検査等受験要件となる大学入学共通テストの科目(12～43頁参照)を受験しなかったことが明らかになった場合(この場合は13,000円のみを返還する。)
 - iv) 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書が提出された場合
 - 2) 返還請求の方法
本学ホームページの入試情報ページより返還請求書(http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/henkanseikyuu.pdf)をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。
送付先 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学財務部経理課出納担当
(返還は、返還請求書到着後2ヶ月程度かかる場合があります。)
- エ インターネット出願で、入力内容の間違いに気づいた場合
【入学検定料の支払い前】
再度マイページ画面の「出願手続きを行う」ボタンを押し、出願内容登録からやり直してください。新たに【お支払いに必要な番号】が通知されますので、新しい番号で入学検定料をお支払いください。大学へ出願する書類は、必ず再度印刷した書類を提出してください。
(※誤って入力した出願内容は、お支払期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。)
【入学検定料を支払った後(入学検定料の免除が認められた者で入力完了した者も含みます)】
入学検定料を支払った後に入力誤りに気づいた場合は、やり直しはできません。
その場合は、印刷した出願書類の入力誤り部分を二重線(赤)で消して、訂正のうえで郵送してください。ただし、「前期・後期日程の区分」「希望する学部・学科等」「選択する受験科目等」の訂正は一切応じません。
- オ 他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の学校推薦型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。ただし、令和5年2月20日(月)までに当該大学に学校推薦型選抜の入学辞退の許可を得た場合は、この限りではありません。
※公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>)参照
- カ 他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の総合型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。ただし、令和5年2月20日(月)までに当該大学に総合型選抜の入学辞退手続きを行った場合は、この限りではありません。
※公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>)参照
- キ 本学に入学する意思があつて、出願資格に不明な点がある者、及び8頁2(9)に規定する入学資格認定を必要とする者は、可能な限り令和4年中にアドミッションセンター(入試課)へ問い合わせてください。
※ 埼玉大学入学資格審査要項、申請書等は本学ホームページに掲載しています。
(http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/examination/)

教育学部学校教育教員養成課程小学校コース身体文化専修体育分野及び中学校コース身体文化専修保健体育分野志願者への注意

実技検査は、1から3の領域の中から、合計3種目を受験します。これらの3種目は、インターネット出願時に異なる領域から選ばなければならないので注意してください。なお、出願書類受理後は、種目・内容の変更を一切認めません。

実技検査 領域・種目一覧表

領域	種目・内容
1	100m走
	1500m走
	走り幅跳び
	砲丸投げ
2	バレーボール
	バスケットボール
	サッカー
3	ダンス
	器械運動

(3) 合格者の発表(前期日程)

※追試験受験者の合格者発表については、別紙「一般選抜(前期日程、後期日程)追試験について」を参照ください。

合格発表は、合格者への「合格通知書及び入学手続書類」の発送により行います。掲示による合格発表は行いません。また、不合格者には通知書等の送付は行いません。

- ① 合格通知書及び入学手続書類の発送日 令和5年3月6日(月)
- ② 電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。
- ③ 合否照会システム

補助手段としてパソコン・携帯電話・スマートフォンによりインターネットで照会することができます。利用方法の詳細は、64頁をご覧ください。
合否照会システムの利用期間は、以下のとおりです。
令和5年3月6日(月)14:00～3月9日(木)17:00

(4) 入学手続(前期日程)

※追試験受験者の入学手続については、別紙「一般選抜(前期日程、後期日程)追試験について」を参照ください。

本学が指定した提出書類等を指定の期間内に郵送又は持参し、入学手続を行って下さい。郵送による入学手続期限等を含め詳細については合格者にお知らせします。

入学手続日(持参)	令和5年3月14日(火)、15日(水) 9:00から17:00まで
提出書類	(ア) 大学入学共通テスト受験票 (イ) 埼玉大学受験票 (ウ) その他本学の指定する書類等(合格者に通知します。)
納付金	(ア) 入学料 282,000円 (イ) 授業料(前期分) 267,900円 (年額 535,800円)

注意事項

- (1) 令和5年3月15日(水)までに入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。
- (2) 前期日程合格者で令和5年3月15日(水)までに入学手続を行った者は、後期日程試験を受験していてもその合格者となりません。また、後期日程追試験を受験してもその合格者とはなりません。
- (3) 前期日程合格者で入学を辞退した者は当該学部・学科の追加合格者の対象となりません。
- (4) 本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)に入学手続を行うことはできません。
- (5) 他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)に入学手続を行った者は、これを取り消して本学に入学手続を行うことはできません。
- (6) 追加合格者の入学手続は該当者への合格通知のときに知らせます。
- (7) 本学が定めた上記の入学手続日以外は、いかなる理由があっても一切受付しません。
- (8) 入学料及び授業料は、改定される場合があります。
- (9) 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
- (10) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (11) 入学時には上記入学料等のほか、学生教育研究災害傷害保険の加入料など若干の諸経費が必要となります。保険金は、本学の教育研究活動中(授業・クラブ活動等の時)に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課(教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む。)・学校行事及びその往復途中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。
- (12) 令和5年3月31日(金)17:00までに入学辞退の意思表示をした者については、入学志願者が納付した授業料及び学生教育研究災害傷害保険加入料などの返還に応じますが、納付した入学料については、いかなる理由があっても返還しません。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照

2 後期日程

(1) 個別学力検査等日程(後期日程)

学部・学科等		個別学力検査日程等				
		選抜区分	選抜期日	教科等	時間	試験場
教養学部		小論文	令和5年 3月12日(日)	小論文	10:00~11:30	埼玉大学
経済学部(昼間コース)		小論文	令和5年 3月12日(日)	小論文	10:00~11:30	
理学部	数学科	学力検査	令和5年 3月12日(日)	理科	10:00~12:00	
	物理学科			数学	13:30~15:30	
	基礎化学科			小論文	10:00~11:30	
	分子生物学科					
生体制御学科	小論文	10:00~11:30				
工学部	機械工学・システムデザイン学科	学力検査	令和5年 3月12日(日)	理科	10:00~12:00	
	電気電子物理工学科			数学	13:30~15:30	
	情報工学科					
	応用化学科					
	環境社会デザイン学科					

(注1) 試験当日必ず本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を持参してください。

なお、大学入学共通テスト受験票は入学手続の際にも必要となるので、紛失した場合には事前に再発行を受けてください。

(注2) 当該学部・学科等が指定する大学入学共通テスト及び個別学力検査の1教科・科目でも受験しない者は失格とします。

(注3) 志願者数により近隣の会場を利用する場合があります。この場合、受験票ダウンロード時に通知します。

(2) 出願手続(後期日程)

出願方法	出願は、インターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送）のみとします。 58頁「3 インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。	
出願期間	令和5年1月23日（月）～2月3日（金）期間内郵送必着とします。（※大学持参不可） インターネット出願の登録と入学検定料の納入は、1月16日（月）から2月3日（金）17:00までです。 上記出願期間中に、下記提出書類が本学に到着するよう、 簡易書留速達郵便 で発送してください。 （ただし、出願期間が過ぎて2月6日（月）正午までに到着した出願書類のうち、2月2日（木）までの発信局消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。）	
提出書類等	① 入学志願票 (注1)	インターネット出願サイト (https://e-apply.jp/ds/saitama-n/) 又は本学ホームページからアクセスし、志願者登録を行ってください。 顔写真は、出願前3ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。 志願者登録終了後、入学検定料をお支払いください。 入学検定料17,000円は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください。 その後、入学志願票、出願書類提出用封筒宛名をダウンロードし、カラー印刷してください。入学志願票には共通テスト成績請求票を貼り付けてください。出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。
	② 調査書 (注2)	出身学校長が作成し厳封したもの。なお、外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCE Aレベル資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）については、当該試験等の成績証明書等を調査書に代えて提出してください。また、高等学校卒業程度認定試験合格者で科目免除のある者は、合格成績証明書に加え在学した高等学校の「単位修得証明書」及び文部科学省の発行する「合格証書」の写しを提出してください。 高等学校卒業程度認定試験の一部科目合格者で、大学入学までに合格する見込みがある者は、出願時に調査書に代えて、文部科学省発行の「合格見込成績証明書」を提出してください。なお、本学の入学者選抜に合格し入学する場合は、文部科学省発行の「合格証書（写）」を合格した学部を担当学部係に令和5年3月26日（日）までに提出してください。これを怠った者は、入学を許可しません。
	③ 主体性に関する自己申告書	調査書を提出することが出来ない者（②において調査書に代わる証明書等を提出する者を含む。）のみ提出してください。 【記載内容等は11頁参照のこと】
書類郵送先	〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学 入試課	

(注1) 理学部数学科・基礎化学科・分子生物学科の受験科目（理科）の選択は、インターネット出願時に行います。

なお、出願書類受理後は受験科目等の変更は一切認めません。

(注2) 既卒者の調査書は、卒業後に発行されたものであれば発行日を問いません。なお、卒業後、5年を経過し、出身学校から調査書が発行されない場合は、卒業証明書、出身学校が発行する理由書（様式任意）及び主体性等に関する自己申告書（記載内容等は11頁参照のこと）を提出してください。

ア 提出された書類等の郵送到着確認の問い合わせには一切応じません。

到着確認は、日本郵便Webサイトの郵便追跡サービスを使用してください。（使用時は、簡易書留郵送時に郵便局で発行される受領証に記載されている「問い合わせ番号」が必要になります。）

イ 提出された書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

ウ 提出された書類が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却はいかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

(1) 検定料の返還請求ができるもの

i) 検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

ii) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

iii) 出願後、個別学力検査等受験要件となる大学入学共通テストの科目（12～43頁参照）を受験しなかったことが明らかになった場合（この場合は13,000円を返還する）

iv) 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書が提出された場合

(2) 返還請求の方法

本学ホームページの入試情報ページより返還請求書 (http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/henkanseikyuu.pdf) をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。

送付先 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学財務部経理課出納担当
(返還は、返還請求書到着後2ヶ月程度かかる場合があります。)

エ インターネット出願で、入力内容の間違いに気づいた場合

【入学検定料の支払い前】

再度マイページ画面の「出願手続きを行う」ボタンを押し、出願内容登録からやり直してください。新たに【お支払いに必要な番号】が通知されますので、新しい番号で入学検定料をお支払いください。大学へ出願する書類は、必ず再度印刷した書類を提出してください。

(※誤って入力した出願内容は、お支払期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。)

【入学検定料を支払った後(入学検定料の免除が認められた者で入力完了した者も含みます)】

入学検定料を支払った後に入力誤りに気づいた場合は、やり直しはできません。

その場合は、印刷した出願書類の入力誤り部分を二重線(赤)で消して、訂正のうえで郵送してください。ただし、「前期・後期日程の区分」「希望する学部・学科等」「選択する受験科目等」の訂正は一切応じません。

オ 他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の学校推薦型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。ただし、令和5年2月20日(月)までに当該大学の学校推薦型選抜の入学辞退の許可を得た場合は、この限りではありません。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照

カ 他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の総合型選抜に合格した者は、たとえ受験しても本学の合格者とはなりません。ただし、令和5年2月20日(月)までに当該大学に総合型選抜の入学辞退手続きを行った場合は、この限りではありません。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照

キ 本学に入学する意思があつて、出願資格に不明な点がある者、及び8頁2(9)に規定する入学資格認定を必要とする者は、可能な限り令和4年中にアドミッションセンター(入試課)へ問い合わせてください。

※ 埼玉大学入学資格審査要項、申請書等は本学ホームページに掲載しています。

(http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/examination/)

(3) 合格者の発表(後期日程)

※追試験受験者の合格者発表については、別紙「一般選抜(前期日程、後期日程)追試験について」を参照ください。

合格発表は、合格者への「合格通知書及び入学手続き書類」の発送により行います。掲示による合格発表は行いません。また、不合格者には通知書等の送付は行いません。

① 合格通知書及び入学手続き書類の発送日 令和5年3月20日(月)

② 電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

③ 合否照会システム

補助手段としてパソコン・携帯電話・スマートフォンによりインターネットで照会することができます。利用方法の詳細は、64頁をご覧ください。

合否照会システムの利用期間は、以下のとおりです。

令和5年3月20日(月)14:00～3月24日(金)17:00

(4) 入学手続(後期日程)

※追試験受験者の入学手続については、別紙「一般選抜(前期日程、後期日程)追試験について」を参照ください。

本学が指定した提出書類等を指定の期間内に郵送又は持参し、入学手続を行って下さい。郵送による入学手続期限等を含め詳細については合格者にお知らせします。

入学手続日(持参)	令和5年3月25日(土)、26日(日) 9:00から17:00まで
提出書類	(ア) 大学入学共通テスト受験票 (イ) 埼玉大学受験票 (ウ) その他本学の指定する書類等(合格者に通知します。)
納付金	(ア) 入学料 282,000円 (イ) 授業料(前期分) 267,900円 (年額 535,800円)

注意事項

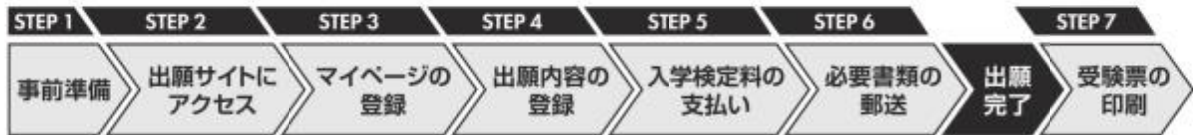
(1) 令和5年3月26日(日)までに入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。

- (2) 本学に入的手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）に入的手続を行うことはできません。また、他の国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）に入的手続を行った者は、これを取り消して本学に入的手続を行うことはできません。ただし、国公立大学の前期日程追試験を受験し合格者となった場合、この限りではありません。
- (3) 国公立大学の前期日程追試験を受験した者は、入学料の徴収猶予申請が可能です。
- (4) 追加合格者の入 hands 続は該当者への合格通知のときに知らせます。
- (5) 本学が定めた前記の入 hands 続日以外は、いかなる理由があっても一切受付しません。
- (6) 入学料及び授業料は、改定される場合があります。
- (7) 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
- (8) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (9) 入学時には上記入学料等のほか、学生教育研究災害傷害保険の加入料など若干の諸経費が必要となります。保険金は、本学の教育研究活動中(授業・クラブ活動等の時)に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課(教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む。)・学校行事及びその往復途中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。
- (10) 令和5年3月31日(金)17:00までに入学辞退の意思表示をした者については、入学志願者が納付した授業料及び学生教育研究災害傷害保険加入料などの返還に応じますが、納付した入学料については、いかなる理由があっても返還しません。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>) 参照

3 インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
 必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、写真データ、共通テスト成績請求票など

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス



インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/saitama-n/>
 または、
 大学ホームページ ▶ <http://www.saitama-u.ac.jp/>
 からアクセス

※出願期間の1週間前から入力・登録可能

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
 なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

- ①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。
- ②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。
- ③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。
- ④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。
- ⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。
- ⑥初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。
- ⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。





①登録完了となります。
「**マイページへ**」をクリックしてください。

②上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「**出願手続きを行う**」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に退校しますので「**ログアウト**」ボタンをおしてください。

STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。










①マイページログイン後の
「**出願手続きを行う**」ボタン
から登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択
※続いて、入学検定料先着申請の有無、
経歴の入力があります。

④顔写真のアップロード
「**写真選択へ**」ボタンをクリックし
写真を選択します。







⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力

⑥出願内容の確認

⑦申込登録完了
「**引続き支払う**」ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)

※[STEP5：入学検定料の支払い]を終えた後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたくえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合	ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合
払込票番号 メモ(13桁)	お客様番号 メモ(11桁)
	確認番号 メモ(6桁)
デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合	収納機関番号 (5桁) 5 8 0 2 1 ※収納機関番号は、ペイジーで お支払いの際に必要となります。
オンライン決済 番号メモ(11桁)	

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

! 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

インターネットで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店舗端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機
または
Famiポート



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

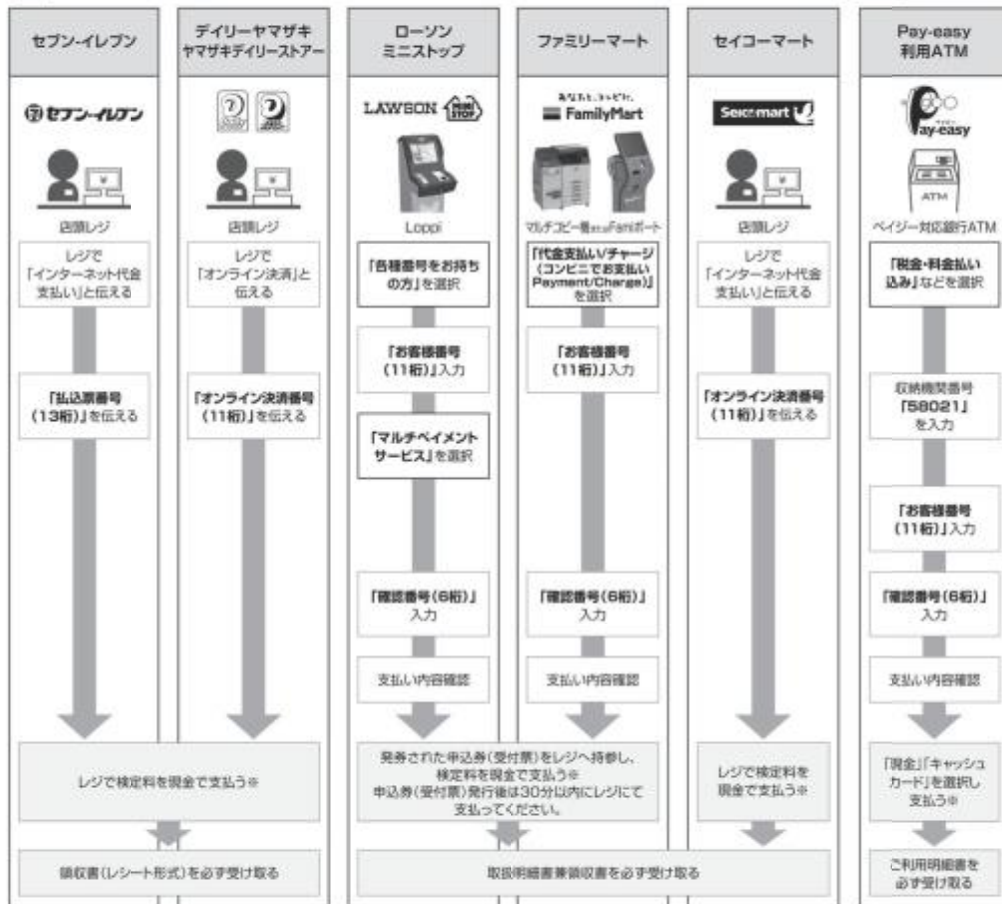
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



*ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願期間内必着です。



送付先

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学入試課 行

■出願書類

詳細は本学HPで公表している学生募集要項で確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「出願書類」の印刷方法



お支払いが正常に完了すると「**出願書類(印刷)**」のボタンが表示されるので、クリックして志願票・宛名シート等を出力してください。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願期間最終日の出願登録、入学検定料の支払は、17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)までとなりますが、必要書類の郵送は各募集要項で定められた期間内に必ず到着するよう、ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

*出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷してください。



4 受験票のダウンロード

(1) 令和5年2月17日(金)に、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信します。受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、同日以降に受験票のダウンロードができますので、下記【STEP2】【STEP3】を参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。

ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先: 埼玉大学学務部入試課 【TEL. 048-858-3036】

【STEP1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票ダウンロード通知メールを送信します。



- 【STEP2】 受験票ダウンロード通知メールを受信後、マイページ画面にログインします。
マイページ画面にログインするには、マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。

The screenshot shows the Saitama University Internet Application page. At the top, there are navigation links: 会員登録, マイページ登録, and ログイン. The main heading is "埼玉大学 インターネット出願ページ" (Saitama University INTERNET APPLICATION). Below this, there is a login section titled "ログインする" (Login). It contains two input fields: "メールアドレス" (Email Address) and "パスワード" (Password). A blue "ログイン" (Login) button is located below the fields. The "ログイン" button in the top navigation bar is highlighted with a red box.

- 【STEP3】 ログイン後、受験票(PDF)をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。

The screenshot shows a section of the application page with three input fields: "支払日時:" (Payment Date/Time), "受付番号:" (Application Number), and "入試区分:" (Examination Category). Below these fields, there are two buttons: "出願書類 (印刷)" (Application Documents (Print)) and "受験票" (Exam Ticket). The "受験票" button is highlighted with a red box. A blue downward arrow is visible below the buttons.

- (2) 「埼玉大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」は、個別学力検査等受験、入学手続及び入試情報開示請求の際に必要なため、大切に保管しておいてください。

5 合否照会システムの利用方法について

■ インターネットによる合否結果照会

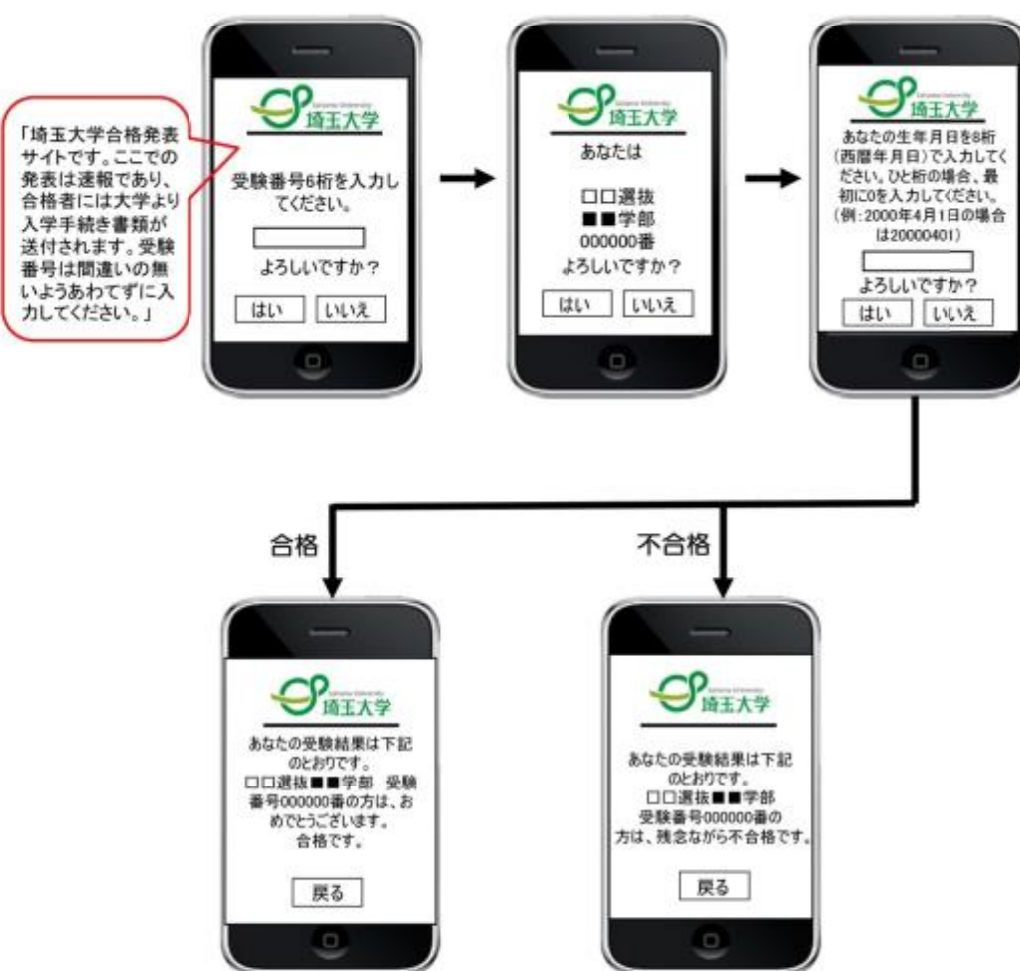
1. URLの入力

URL: <https://www.gouhi.com/saitama-u/>



※バーコードリーダー対応携帯電話をお持ちの方は、右のQRコードを読み取り、表示されたURLをクリックしてインターネットに接続してください。

2. 操作手順



V 帰国生徒選抜

1 募集人員及び選抜方法

次の表による募集人員において、大学入学共通テストを免除し、試験の成績及び成績証明書等の内容によります。

学部・学科	募集人員	学力検査	面接 (注3)	選 抜 日 程 等	
				学力検査等日時	面接日時等
教 養 学 部	若干名	○ 一般選抜前期と同一問題 (注1)	○	令和5年2月25日(土) 10:00～11:30 集合場所等は入学志願者に通知します。	令和5年2月25日(土) 時間等は入学志願者に通知します。
工 学 部	機械工学・システムデザイン学科	○ 一般選抜前期と同一問題 (注2)	○	令和5年2月26日(日) 10:00～12:00 集合場所等は入学志願者に通知します。	令和5年2月26日(日) 集合時間：13:00 集合場所等は入学志願者に通知します。
	電気電子物理工学科				
	情報工学科				
	応用化学科				
	環境社会デザイン学科				

(注1) 教養学部の学力検査は、英語〔コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ〕です。

(注2) 工学部の学力検査は、数学〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(数Bは「数列」と「ベクトル」とします。)]です。

(注3) 面接は日本語で行います。

(1) 配点

学部・学科		学力検査	面接
教 養 学 部		200	200
工 学 部	機械工学・システムデザイン学科 電気電子物理工学科 情報工学科 応用化学科 環境社会デザイン学科	100	面接は、得点化しないで「合・否」の判定を行います。

(2) 面接の形式及び採点・評価基準

学部・学科	面接形式	採点・評価基準
教 養 学 部	個人面接	大学教育に必要な日本語能力、勉学意欲(志望分野への適性を含む。)だけでなく、海外生活体験で修得したものを積極的に評価します。
工 学 部	個人面接	理解力、論理的思考力、主体性、表現力、及び一般的学力(高等学校卒業レベル)・語学力を評価します。 志望の理由について、明確な論旨で説明できるかどうかで勉学に対する意欲を評価し、問題解決能力や新しい考え方を発想する能力などを多面的に評価します。

(注1) 面接は、複数の面接員で実施します。
なお、グループディスカッションは行いません。

(注2) 個人面接を基本としますが、志願者数により集団面接とすることもあります。

(3) 合否判定基準等

各学部の募集単位の合否判定基準等は以下のとおりです。

学 部	合 否 判 定 基 準 等
教 養 学 部	あらかじめ決められた配点に基づき、学力検査及び面接により合否を決定します。 提出された資料は面接の際に活用し、総合的な判断に用います。
工 学 部	あらかじめ決められた配点により、学力検査の成績に基づいて順位を付けて合否を決定しますが、面接が一定の評価基準に達しない者は、不合格とします。 提出された資料は面接の際に活用し、総合的な判断に用います。

2 出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国において最終の学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、かつ、次のいずれかに該当する者。

- (1) 外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を令和3（2021）年4月1日から令和5（2023）年3月31日までの間に修了した者及び修了する見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（学校教育法施行規則第150条第1号）
- (2) 外国において次の資格のいずれかを令和3（2021）年から令和5（2023）年に取得した者
 - ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - ④ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格
- (3) 国際的な評価団体（WASC, ACSI, CIS, NEASC）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、高等学校に対応する課程で2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程を、令和3（2021）年4月1日から令和5（2023）年3月31日までの間に修了した者及び修了見込みの者

[注1] 上記(1)の「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。

ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に令和3（2021）年又は令和4（2022）年に合格した者で、18歳に達した者及び令和5（2023）年3月31日までに18歳に達する者（昭和56年文部省告示第153号第1号）

イ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされる者である等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を令和3（2021）年4月1日から令和5（2023）年3月31日までの間に修了した者及び修了する見込みの者（昭和56年文部省告示第153号第3号）

[注2] 外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなされません。

[注3] インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の外国の教育機関出身者は、出願が認められない場合があるので、必ず出願前（できるだけ早い時期）に、アドミッションセンター（入試課）までお問い合わせください。

本学に入学する意思があり、出願資格に不明な点がある者で、入学資格認定を必要とする者は、可能な限り令和4年中にアドミッションセンター（入試課）へ問い合わせてください。

※ 埼玉大学入学資格審査要項、申請書等は本学ホームページに掲載しています。

(http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/examination/)

3 出願手続

出願方法	出願は、インターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送）のみとします。 69頁「6 インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。	
出願期間	令和5年1月16日（月）～1月23日（月）期間内郵送必着とします。（※大学持参不可） インターネット出願の登録と入学検定料の納入は、1月9日（月）から可能です。 上記出願期間中に、下記提出書類が本学に到着するよう、 簡易書留速達郵便 で発送してください。 （ただし、出願期間が過ぎて1月24日（火）正午までに到着した出願書類のうち、1月22日（日）までの発信局消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。）	
提出書類等	入学志願票	インターネット出願サイト（ https://e-apply.jp/ds/saitama-n/ ）又は本学ホームページからアクセスし、志願者登録を行ってください。 顔写真は、出願前3ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。 志願者登録終了後、入学検定料をお支払いください。 入学検定料17,000円は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください。 その後、入学志願票、出願書類提出用封筒宛名をダウンロードし、カラー印刷してください。出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。
	特別選抜履歴等記入シート	所定の様式に必要な事項を漏れなく記入してください。 【本学ホームページ掲載の様式を利用】
	卒業（修了）証明書又は同見込証明書	「2 出願資格の（1）」に該当する者のみ提出してください。
	成績証明書等	ア 「2 出願資格の（1）」に該当する者については、高等学校3年間の成績証明書。なお、令和5（2023）年3月31日までに修了見込みの者は、出願時点での成績が記載された証明書を提出してください。 また、日本国の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）に在学したことの者は、当該校の校長が作成し厳封した所定の成績証明書も提出してください。 イ 「2 出願資格の（2）①」に該当する者については、国際バカロレア資格証明書（写）と最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。 ウ 「2 出願資格の（2）②」に該当する者については、一般的な大学入学資格証明書を提出してください。 エ 「2 出願資格の（2）③」に該当する者については、バカロレア資格証書の写し又は、バカロレア資格試験成績証明書を提出してください。 オ 「2 出願資格の（2）④」に該当する者については、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーションの成績評価証明書を提出してください。 カ 「2 出願資格の（3）」に該当する者については、当該教育施設の長が発行する修了（見込）証明書、成績証明書、及び当該教育施設が国際的な評価団体（WASC, ACSI, CIS, NEASC）の認定を受けていることが確認できる書類を提出してください。
	在留カードの写し等（外国籍の者）	外国籍の者は、在留カードの両面の写し又は、国籍及び在留資格を確認できるものを提出してください。
	証明書等の翻訳文	上記証明書等のうち、 外国語により作成されているものは、日本語の訳文を必ず添付 してください。（志願者本人が翻訳したものでよく、この場合は厳封不要とします。）
書類郵送先	〒338-8570	埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学 入試課

ア 提出された書類等の郵送到着確認の問い合わせには一切応じません。

到着確認は、日本郵便Webサイトの郵便追跡サービスを使用してください。（使用時は、簡易書留郵送時に郵便局で発行される受領証に記載されている「問い合わせ番号」が必要になります。）

イ 提出された書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

ウ 提出された書類等が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却はいかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- 1) 検定料の返還請求ができるもの
 - i) 検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ii) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 - iii) 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書が提出された場合
- 2) 返還請求の方法

本学ホームページの入試情報ページより返還請求書 (http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/henkanseikyuu.pdf) をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。

送付先 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学財務部経理課出納担当
(返還は、返還請求書到着後2ヶ月程度かかる場合があります。)

エ インターネット出願で、入力内容の間違いに気づいた場合

【入学検定料の支払い前】

再度マイページ画面の「出願手続きを行う」ボタンを押し、出願内容登録からやり直してください。新たに【お支払いに必要な番号】が通知されますので、新しい番号で入学検定料をお支払いください。大学へ出願する書類は、必ず再度印刷した書類を提出してください。

(※誤って入力した出願内容は、お支払期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。)

【入学検定料を支払った後（入学検定料の免除が認められた者で入力完了した者も含む）】

入学検定料を支払った後に入力誤りに気づいた場合は、やり直しはできません。

その場合は、印刷した出願書類の入力誤り部分を二重線（赤）で消して、訂正のうえで郵送してください。ただし、「希望する学部・学科等」「選択する受験科目等」の訂正は一切応じません。

4 合格者の発表

合格発表は、合格者への「合格通知書及び入学手続き書類」の発送により行います。掲示による合格発表は行いません。また、不合格者には通知書等の送付は行いません。

- ① 合格通知書及び入学手続き書類の発送日
令和5年3月6日(月) ※外国発送については、都合により遅くなる場合があります。
- ② 電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。
- ③ 合否照会システム
補助手段としてパソコン・携帯電話・スマートフォンによりインターネットで照会することができます。利用方法の詳細は、75頁をご覧ください。
合否照会システムの利用期間は、以下のとおりです。
令和5年3月6日(月)14:00～3月9日(木)17:00

5 入学手続

本学が指定した提出書類等を指定の期間内に郵送又は持参し、入学手続を行ってください。なお、郵送による入学手続期限等を含め詳細については合格者に通知します。

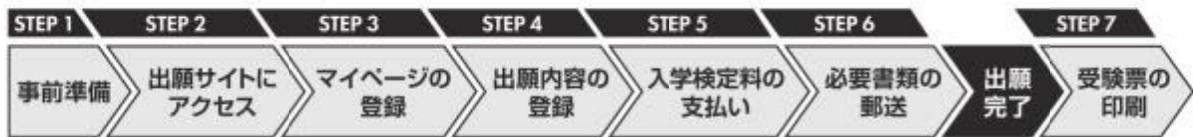
入学手続日(特参)	令和5年3月14日(火)、15日(水) 9:00から17:00まで
提出書類	(ア) 埼玉大学受験票 (イ) その他本学の指定する書類等(合格者に通知します。)
納付金	(ア) 入学科 282,000円 (イ) 授業料(前期分) 267,900円 (年額 535,800円)

注意事項

- (1) 上記の入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。
- (2) 本学が定めた上記の入学手続日以外は、いかなる理由があっても一切受付しません。
- (3) 入学科及び授業料は、改定される場合があります。
- (4) 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
- (5) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (6) 入学時には上記入学科等のほか、学生教育研究災害傷害保険加入料など若干の諸経費が必要となります。保険金は、本学の教育研究活動中(授業・クラブ活動等の時)に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課(教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む)・学校行事及びその往復途中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。
- (7) 令和5年3月31日(金)17:00までに入学辞退の意思表示をした者については、入学志願者が納付した授業料及び学生教育研究災害傷害保険加入料などの返還に応じますが、納付した入学科については、いかなる理由があっても返還しません。

6 インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです




STEP
1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…卒業証明書、成績証明書、写真データなど



STEP
2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/saitama-n/>
または、
大学ホームページ ▶ <http://www.saitama-u.ac.jp/>
からアクセス


※出願期間の1週間前から入力・登録可能



STEP
3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。



④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。

①登録完了となります。
マイページへ をクリックしてください。

②上記ページが表示されたらマイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、[出願手続きを行う](#) ボタンをクリックすると出願手続に進めます。登録期間外の場合は、これより先に退校しますので [ログアウト](#) ボタンをお使いください。

STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の [出願手続きを行う](#) ボタンから登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択
※続いて、入学検定料先着申請の有無、経歴の入力があります。

④顔写真のアップロード
[写真選択へ](#) ボタンをクリックし写真を選択します。

⑤個人情報(氏名・住所等)の入力

⑥出願内容の確認

⑦申込登録完了
[引き続き支払う](#) ボタンをクリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

⑨出願に必要な書類PDF (イメージ)
※[STEP5：入学検定料の支払い]を終えた後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合	ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合
払込票番号 メモ(13桁)	お客様番号 メモ(11桁)
	確認番号 メモ(6桁)
デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合	収納機関番号 (5桁) 5 8 0 2 1 ※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。
オンライン決済 番号メモ(11桁)	

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

! 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

インターネットで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



マルチコピー機
または
Famiポート



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

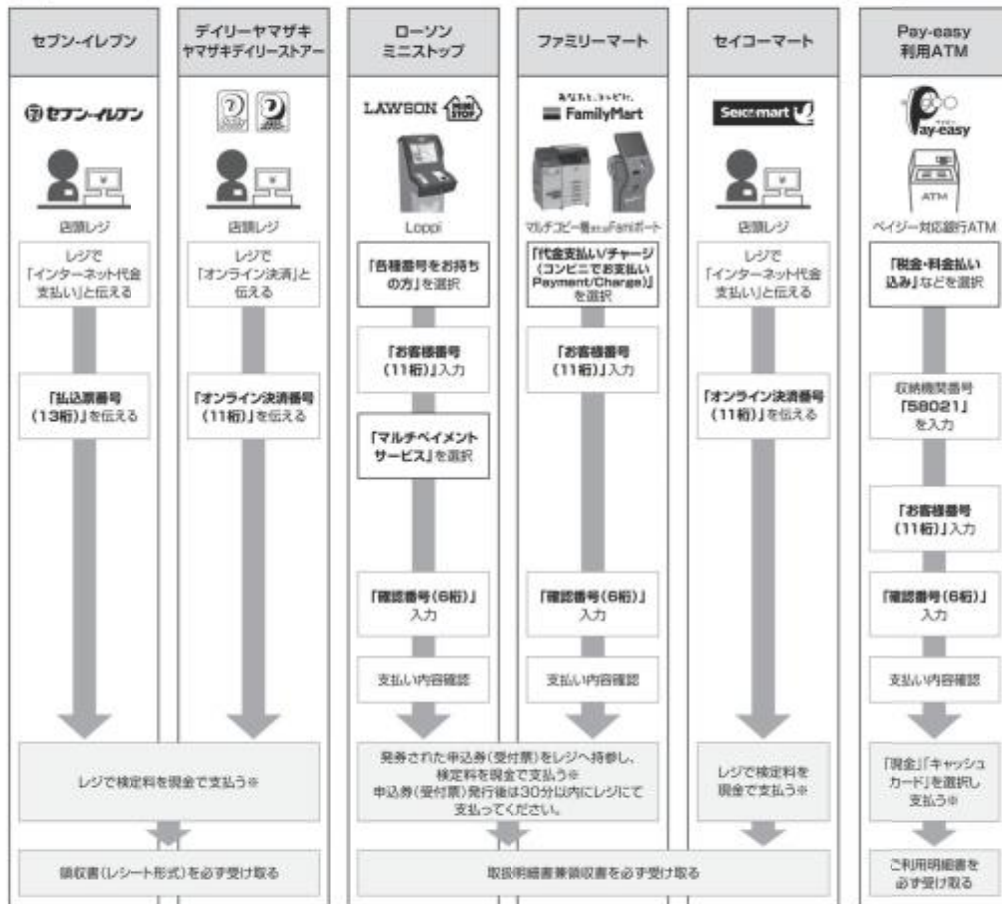
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



*ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願期間内必着です。



送付先

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学入試課 行

■出願書類

詳細は本学HPで公表している学生募集要項で確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「出願書類」の印刷方法



お支払いが正常に完了すると「出願書類(印刷)」のボタンが表示されるので、クリックして志願票・宛名シート等を出力してください。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願期間最終日の出願登録、入学検定料の支払は、17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)までとなりますが、必要書類の郵送は各募集要項で定められた期間内に必ず到着するよう、ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

*出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一言に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷してください。



7 受験票のダウンロード

(1) 令和5年2月9日(木)に、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信します。受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、同日以降に受験票のダウンロードができますので、下記【STEP2】【STEP3】を参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。

ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先: 埼玉大学学務部入試課 【TEL. 048-858-3036】

【STEP1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票ダウンロード通知メールを送信します。

【埼玉大学】出願サービス 受験票印刷可能メール 受信トレイ

no-reply@e-apply.jp disc.co.jp 経由
To e-apply_staff

◆-----◆
【e-applyインターネット申込受付サイト】
埼玉大学 出願サービス 受験票印刷可能のご案内
◆-----◆

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。
受験票の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■受付番号
228823856610
※受験番号ではありません。

■以下のURLから登録内容を必ず確認の上、受験票を印刷してください。
<https://rehearsal.e-apply.jp/h/saitama-n/login/228823856610>

■注意
○試験当日は、印刷をした受験票を持参してください。
○スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。
○受験票が印刷できない場合は、速やかに募集要項に記載されている問い合わせ先に連絡してください。
○本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。

本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承下さい。

問い合わせについては、募集要項に記載されている問い合わせ先に連絡願います。

当メールに心当たりが無い場合は、誠に恐れ入りますが破棄していただきますよう、
よろしくお願ひします。

- 【STEP2】 受験票ダウンロード通知メールを受信後、マイページ画面にログインします。
マイページ画面にログインするには、マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。



The screenshot shows the top navigation bar with links for '会員登録' (Registration), 'マイページ登録' (My Page Registration), and 'ログイン' (Login). The 'ログイン' button is highlighted with a red box. Below the navigation bar is a green header with the text '埼玉大学 インターネット出願ページ' and 'Saitama University INTERNET APPLICATION'. The main content area features a 'ログインする' (Login) section with input fields for 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password), and a 'ログイン' button.

- 【STEP3】 ログイン後、受験票(PDF)をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。



The screenshot shows a form with three rows: '支払日時:' (Payment Date/Time), '受付番号:' (Application Number), and '入試区分:' (Exam Category). Below the form are two buttons: '出願書類 (印刷)' (Application Documents (Print)) and '受験票' (Exam Ticket). The '受験票' button is highlighted with a red box. A blue downward arrow is visible below the buttons.

- (2) 「埼玉大学受験票」は、個別学力検査受験、入学手続及び入試情報開示請求の際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

8 合否照会システムの利用方法について

■ インターネットによる合否結果照会

1. URLの入力

URL: <https://www.gouhi.com/saitama-u/>



※バーコードリーダー対応携帯電話をお持ちの方は、右のQRコードを読み取り、表示されたURLをクリックしてインターネットに接続してください。

2. 操作手順



VI 私費外国人留学生選抜

1 募集人員及び選抜方法

次の表に示す学部・学科等において若干名を募集し、大学入学共通テストを免除し、試験の成績及び77頁の表による「日本留学試験」の成績、スポーツ活動に関する調査(教育学部のうち体育実技による受験者)及び出身学校等の成績によって選抜します。

学部・学科等	学力検査 一般選抜と同一試験 (12頁前期参照) (注1)	小論文			面接 (注5)	入試日程等			
		一般選抜と同一試験	外国人留学生用試験	一般選抜と同一試験		学力検査等日時	面接日時等		
教養学部	○ (12頁前期参照) (注1)	×	×	×	○	令和5年2月25日(土) 時間等は50頁を参照	令和5年2月25日(土) 時間等は入学志願者に通知する。		
経済学部(昼間コース)	×	×	○ (注2)	×	○ (注3)	第1次試験 令和5年2月15日(水) 集合時間:10:00 集合場所等は、入学志願者に通知する。	第2次試験 令和5年2月17日(金) 時間等は入学志願者に通知する。		
学校教育教員養成課程 小学校コース	教育学専修	○	×	×	○ (46、47頁参照)	(教育学専修は、教育と社会に関する口頭試験及び、日本語文献を読む力に関する口頭試験を含む。) 国語分野は、国語に関する口頭試験を含む。 英語分野は、英語に関する口頭試験を含む。 算数分野及び数学分野は、数学に関する口頭試験を含む。 理科分野は、理科に関する口頭試験を含む。 ものづくりと情報分野及び技術分野は、ものづくりと情報及び技術に関する口頭試験を含む。 家庭科分野は、家庭科に関する口頭試験を含む。)	令和5年2月25日(土) 時間等は50頁を参照	令和5年2月24日(金) 時間等は入学志願者に通知する。	
	心理・教育実践学専修	○							
	言語文化専修	国語分野							○
		英語分野							○
	社会専修	○							
	自然科学専修	算数分野							○
		理科分野							○
	芸術専修	音楽分野							×
		演劇工作分野							×
	生活創造専修	ものづくりと情報分野							×
		家庭科分野							○
	言語文化専修	国語分野							○
		英語分野							○
	中学校コース	社会専修							○
		自然科学専修							数学分野
	理科分野								○
	芸術専修	音楽分野							×
		美術分野							×
	身体文化専修	保健体育分野							×
		技術分野							×
生活創造専修	家庭科分野	○							
	乳幼児教育コース	○							
特別支援教育コース	○								
理学部	数学科	○ (36、38頁後期参照)	×	×	○	令和5年3月12日(日) 時間等は54頁を参照	令和5年3月13日(月) 時間等は入学志願者に通知する。		
	物理学								
	基礎化学科								
分子生物学科	×	○ (39頁後期参照)							
工学部	機械工学・システムデザイン学科	×	×	×	○	令和5年2月26日(日) 集合時間:13:00 集合場所等は、入学志願者に通知する。			
	応用化学科								
	電気電子物理工学科	○ (注4)							
	情報工学科								
環境社会デザイン学科									

(注1) 教養学部の学力検査には、辞書を1冊持参使用することができます。但し電子辞書の使用は禁止です。

(注2) 経済学部の小論文試験の出題意図及び採点・評価基準は79頁参照。

(注3) 経済学部の第2次試験(面接)は、第1次試験(小論文)の合格者に対して行います。〔第1次試験の合格発表日は84頁参照〕

(注4) 工学部電気電子物理工学科・情報工学科及び環境社会デザイン学科の学力検査は、数学[数I・数II・数III・数A・数B(「数列」と「ベクトル」)]です。

(注5) 面接は日本語で行います。

(注6) 面接を2月24日(金)と2月25日(土)の2回行います。25日の面接は一般選抜(中学校コース 言語文化専修国語分野の面接を受験します。41頁参照)。

(日本留学試験で入学志願者に解答させる教科・科目名等)

入学志願者に解答させる教科・科目名		日本留学試験で入学志願者に解答させる教科・科目名	出題言語	入学者選抜に利用する日本留学試験		
学部・学科等						
教養学部		日本語・総合科目・数学(コース1)	日本語、英語のどちらでも可			
経済学部(昼間コース)						
教育学部	小学校コース	教育学専修	下記の文系、理系のどちらを選択しても可 文系：日本語 総合科目 数学(コース1又はコース2) 理系：日本語 理科(3科目のうち2科目選択) 数学(コース1又はコース2)	日本語のみ	令和3年6月～ 令和4年11月 実施分	
		心理・教育実践学専修				
		言語文化専修				国語分野
						英語分野
		社会専修				
		自然科学専修				算数分野
						理科分野
		芸術専修				音楽分野
						図画工作分野
		生活創造専修				ものづくりと情報分野
	家庭科分野					
	中学校コース	言語文化専修				国語分野
						英語分野
		社会専修				
		自然科学専修				数学分野
						理科分野
		芸術専修				音楽分野
						美術分野
		身体文化専修				保健体育分野
		生活創造専修				技術分野
家庭科分野						
乳幼児教育コース						
特別支援教育コース						
理学部	数学科	日本語 理科(3科目のうち2科目選択) 数学(コース2)				
	分子生物学科	日本語 理科(3科目のうち2科目選択) 数学(コース2)				
	物理学科	日本語 理科[(物理)と(化学・生物から1)の計2] 数学(コース2)				
	基礎化学科	日本語 理科[(化学)と(物理・生物から1)の計2] 数学(コース2)				
工学部	生体制御学科	日本語 理科[(化学)と(生物)の計2] 数学(コース2)				
	機械工学・システムデザイン学科 電気電子物理工学科 情報工学科 環境社会デザイン学科	日本語 理科[(物理)と(化学・生物から1)の計2] 数学(コース2)				
	応用化学科	日本語 理科[(物理)と(化学)の計2] 数学(コース2)				

(1) 配点

学部・学科等		学力検査 一般選抜と 同一試験	小論文		実技検査 一般選抜と 同一試験	面接	日本留学試験			合計		
			一般選抜と 同一試験	外国人留学 生用試験			日本語	数学	総合科目 又は理科			
教養学部		400	—	—	—	200	450(注2)	200	200	1,450		
経済学部(昼間コース)		—	—	400	—	400	800(注9)	400(注5)	400(注6)	2,400		
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校コース	教育学専修	500	—	—	(注1)	450(注2)	200	200	1,350	
			心理・教育実践学専修									
			言語文化専修									国語分野
												英語分野
			社会専修									算数分野
												理科分野
		自然科学専修	音楽分野	—			500		(注1)	200	200	
		芸術専修	図画工作分野	—								
		生活創造専修	ものづくりと 情報分野	—								
			家庭科分野	500								
		言語文化専修	国語分野	450								
			英語分野	50(注11)								
		社会専修	500	200			500		(注1)	200	200	
		自然科学専修	数学分野	—								
		芸術専修	美術分野	—								
		身体文化専修	保健体育分野	—								
		生活創造専修	技術分野	—								
			家庭科分野	—								
乳幼児教育コース	500	—	(注1)	200	200	1,500						
特別支援教育コース	—	100					950					
理学部	数学科	1,000	—	—	—	(注10)	0(注7)	0(注7)	0(注7)	1,000		
	物理学科	800								800		
	基礎化学科	1,600								1,600		
	分子生物学科	500								500		
	生体制御学科	—								300	300	
工学部	機械工学・システムデザイン学科	—	—	—	—	(注10)	200	200	400			
	電気電子物理工学科	100							500			
	情報工学科	300							700			
	応用化学科	—							850			
	環境社会デザイン学科	200							825			

- (注1) 面接は得点化せず、「可・不可」の判定を行います。
(注2) 日本語の読解、聴解・聴読解の合計400点に記述の50点を加算します。
(注3) 数学の得点を0.5倍にします。
(注4) 総合科目又は理科の得点を0.5倍にします。
(注5) 数学の得点を2倍にします。
(注6) 総合科目又は理科2科目の合計点を2倍にします。
(注7) 日本留学試験の受験は課すが、配点はしません。
(注8) 日本語の読解、聴解・聴読解、記述の合計点を0.5倍にします。
(注9) 日本語の読解、聴解・聴読解の合計点を2倍にします。
(注10) 面接は得点化せず、「合・否」の判定を行います。
(注11) 2月24日(金)の個人面接は得点化せず、「可・不可」の判定を行います。2月25日(土)の集団面接の合否判定基準は80頁を参照ください。

(2)小論文の出題意図及び採点・評価基準

学 部	出 題 意 図 及 び 採 点 ・ 評 価 基 準
経済学部（昼間コース）	出 題 意 図：課題を与え、思考力、理解力、日本語能力をみる。 採点・評価基準：読解力、論理構成力、日本語能力を総合的に評価 します。

(3)実技検査・面接について

ア 実技検査の採点・評価基準については、一般選抜(前期日程)と同じです。

イ 面接の形式及び採点・評価基準は以下のとおりです。

学部・学科等		面接形式	採 点 ・ 評 価 基 準					
教 養 学 部		個人面接	日本語の文章を受験者に音読してもらうほか、面接員と受験者の質疑応答を行い、大学教育に必要な日本語能力（音読力、読解力、コミュニケーション能力）、勉学意欲（志望分野への適性を含む。）をみます。					
経 済 学 部（昼間コース）		集団面接	本学部への志望の動機・学びたい学問・海外で学習した内容等に関する質疑を行い、本学部で学習する意欲や可能性を総合的に判断します。					
教 育 学 部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	小 学 校 コ ー ス	教育学専修	個人面接	志望動機、教育学への関心及び一般的知識、及び日本語能力を総合的に評価します。			
			心理・教育実践学専修		勉学意欲、日本語による理解能力、コミュニケーション能力及び論文・レポート作成能力。			
			言語文化専修		国語分野	国語及び国語教育への関心、将来教育にかかわる仕事をする意欲、教育実習等に十分対応しうる日本語能力があるかどうかという観点から採点・評価します。		
					英語分野	日本語および英語の文章について、音読・要約・質疑応答等を行い、日本語と英語の理解力・運用力をみるとともに、志望動機・勉学意欲・教職への意識等を総合的に評価します。		
			社会専修		意欲、表現力をみます。志望の動機が明確かどうか、学習意欲が高いかどうか、日本語コミュニケーション能力があるかどうかという観点から採点・評価します。			
			自然科学専修		算数分野	志望の理由等が明確であること、修業の意志が志望分野の内容と矛盾していないこと、日本語能力があるかどうか等を総合的に判断して評価します。		
					理科分野	理解力、意欲、物のとらえ方、日本語会話力、志望の理由、学業成績、就学状況など。		
			芸術専修		音楽分野	入学後の授業を受ける上で支障のない日本語能力、及び音楽的知識をみます。		
					図画工作分野	教育への関心と意欲、芸術及び創造への関心と意欲を総合的に評価します。		
			生活創造専修		ものづくりと情報分野	ものづくりと情報及び技術についての関心、教職への意欲、思考力、コミュニケーション能力を総合的に評価します。		
					家庭科分野	家庭科及び家庭科教育への関心、意欲、理解力、考察力、表現力をみます。		
			中 学 校 コ ー ス		言語文化専修	国語分野(注2)	個人面接(24日)・集団面接(25日)	国語及び国語教育への関心、将来教育にかかわる仕事をする十分な意欲、教育実習等に十分対応しうる日本語能力があるかどうかという観点から採点・評価します。
						英語分野		日本語および英語の文章について、音読・要約・質疑応答等を行い、日本語と英語の理解力・運用力をみるとともに、志望動機・勉学意欲・教職への意識等を総合的に評価します。
					社会専修	意欲、表現力をみます。志望の動機が明確かどうか、学習意欲が高いかどうか、日本語コミュニケーション能力があるかどうかという観点から採点・評価します。		
自然科学専修	数学分野	志望の理由等が明確であること、修業の意志が志望分野の内容と矛盾していないこと、日本語能力があるかどうか等を総合的に判断して評価します。						
	理科分野	理解力、意欲、物のとらえ方、日本語会話力、志望の理由、学業成績、就学状況など。						
芸術専修	音楽分野	入学後の授業を受ける上で支障のない日本語能力、及び音楽的知識をみます。						

	芸術専修	美術分野	個人面接	教育への関心と意欲、芸術及び創造への関心と意欲を総合的に評価します。
	身体文化専修	保健体育分野		口頭による質問等により、保健体育・スポーツに関する意欲、関心、知識、理解を総合的に評価します。また、日本語能力をみます。
	生活創造専修	技術分野		ものづくりと情報及び技術についての関心や経験、教職への意欲、思考力、コミュニケーション能力を総合的に評価します。
		家庭科分野		家庭科及び家庭科教育への関心、意欲、理解力、考察力、表現力をみます。
	乳幼児教育コース			志望動機、大学生活への構想、日本語の読解力と表現力をみます。
	特別支援教育コース			志望動機、日本語でのコミュニケーション能力。
理 学 部			考察力、理解力、表現力に優れているかどうか、総合的に判断します。	
工 学 部			個人面接を基本とするが、志願者数により集団面接(4~6人)とする学科もあります。	
			理解力、論理的思考力、主体性、表現力、及び一般学力(高等学校卒業レベル)・語学力を評価します。 志望の理由について、明確な論旨で説明できるかどうかで勉学に対する意欲を評価し、問題解決能力や、新しい考え方を発想する能力などを多面的に評価します。	

(注1) 面接は複数の面接員で実施します。なお、全募集単位にわたり、グループディスカッションは行いません。
(注2) 教育学部中学校コース言語文化専修国語分野については、令和5年2月24日(金)に実施する面接の採点・評価基準のみ掲載しています。2月25日(土)に実施する面接の採点・評価基準は44頁を参照ください。

(4) 合否判定基準等

各募集単位の合否判定基準は以下のとおりです。

学部・学科		合 否 判 定 基 準 等
教 養 学 部		あらかじめ決められた配点に基づき、学力検査、「日本留学試験」及び面接の総合点により合否を決定します。 提出された資料は面接の際に活用し、総合的な判断に用います。
経 済 学 部 (昼間コース)		あらかじめ決められた配点により、小論文、面接及び「日本留学試験」の成績の総合点順に合否を決定します。また、成績証明書は選抜方法の基礎資料とします。
教 育 学 部		あらかじめ決められた配点に基づいた、学力検査、実技検査、面接(言語文化専修英語分野、生活創造専修ものづくりと情報分野・技術分野、中学校コース言語文化専修国語分野、身体文化専修保健体育分野)の成績、「日本留学試験」の成績を総合して合否を決定します。なお、面接の判定で「不可」の場合は不合格とします。 芸術専修音楽分野は、実技検査の満点(500点)の60%(300点)に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。 中学校コース言語文化専修国語分野において、面接の満点(50点)の20%(10点)に達しない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。 出身学校等の成績は、選抜の基礎資料とします。
理 学 部		あらかじめ決められた配点に基づき、学力検査等の得点の総合点順に順位付けし合否を決定します。 なお、「日本留学試験」の成績等の提出された書類は基礎資料とします。 また、面接の判定で「否」の場合は、不合格とします。
工 学 部	機械工学・デザイン学科 応用化学科	あらかじめ決められた配点により、「日本留学試験」の成績に基づいて順位付けし合否を判定するが、面接が一定の評価基準に満たない者は、不合格とします。 提出された資料は面接の際に活用し、総合的な判断に用います。
	電気電子物理工学科 情報工学科 環境社会デザイン学科	あらかじめ決められた配点により、「日本留学試験」及び学力検査の成績に基づいて順位付けし合否を判定するが、面接が一定の評価基準に満たない者は、不合格とします。 提出された資料は面接の際に活用し、総合的な判断に用います。

2 出願資格

本学に出願できる者は、次の(1)～(3)のすべてに該当する者とします。

- (1) 日本の国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く）

注1 日本の国籍を有しない者であっても、日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び令和5（2023）年3月卒業見込の者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には出願できません。

注2 日本国籍と外国籍の両方を持っている者（二重国籍）は、私費外国人留学生選抜の出願はできません。

- (2) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格（留学等）を有する者で、次のいずれかに該当する者

区分	出 願 資 格
1	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5（2023）年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
2	1に準ずる者で文部科学大臣の指定した者
	ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。下記において同じ。）に合格した者で、令和5（2023）年3月31日までに18歳に達する者
	イ 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程又は研修施設の課程等を修了した者【別表1、別表2参照】
	ウ 外国において、指定した11年以上の課程を修了したとされるものである等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者【別表3参照】
エ	我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者【別表4参照】
	オ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものを除く。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者【別表1、5参照】
3	スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
4	ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
5	フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
6	グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者
7	外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC, ACISI, CIS, NEASC）の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者

注1 区分2の別表1～5は、93～97頁に掲載

- (3) 独立行政法人 日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験した者

注1 「日本留学試験」の受験科目等については、77頁の表を参照してください。

注2 教養学部、経済学部、工学部志願者は、更に以下の条件を満たしてください。

- i) 教養学部志願者においては、「日本留学試験」の日本語（読解、聴解、聴読解）の合計得点が300点以上
- ii) 経済学部志願者においては、「日本留学試験」の日本語（読解、聴解・聴読解）の合計得点が280点以上、総合科目又は理科（3科目のうち2科目選択）と数学（コース1又はコース2）の合計得点が280点以上
- iii) 工学部機械工学・システムデザイン学科、応用化学科及び環境社会デザイン学科志願者においては、「日本留学試験」の日本語（読解、聴解・聴読解、記述）の合計得点が270点以上、理科（志望する学科が指定する2科目）の合計得点が120点以上、数学（コース2）の得点が120点以上
- iv) 工学部電気電子物理工学科及び情報工学科志願者においては、「日本留学試験」の日本語（読解、聴解・聴読解、記述）の合計得点が320点以上、理科（物理と化学又は生物）の合計得点が140点以上、数学（コース2）の得点が140点以上

注3 日本留学試験の「受験票」(コピーは不可)を本学の試験当日に必ず持参してください。なお、受験票は、出願の際提出した「成績通知書の写し」又は「成績確認書」と同一の受験番号のものを持参してください。

注4 日本留学試験については下記に照会してください。

照会先 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課 TEL 03-6407-7457 (直通)

本学に入学する意思があり、出願資格に不明な点がある者で、入学資格認定を必要とする者は、可能な限り令和4年中にアドミッションセンター(入試課)へ問い合わせてください。

※ 埼玉大学入学資格審査要項、申請書等は本学ホームページに掲載しています。

(http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/examination/)

3 修了証明書及び成績証明書等

出願資格に該当する区分	提出書類
1	最終学校(外国における日本の高等学校に対応する)の修了(見込)証明書、及び成績証明書 ※令和5(2023)年3月31日までに修了見込みの者は、修了見込証明書、及び出願時点での成績が記載された成績証明書を提出してください。
2	ア: 合格証明書、及び成績証明書
	イ: ① 外国において高等学校に対応する学校の修了証明書(認定試験合格者は合格証明書)、及び成績証明書 ② 我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程の修了(見込)証明書、及び成績証明書
	ウ: 外国において高等学校に対応する学校の修了(見込)証明書、及び成績証明書
	エ: 外国において高等学校に対応する学校の修了(見込)証明書、及び成績証明書
オ: ① 外国において高等学校に対応する学校の修了証明書、及び成績証明書 ② 我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程の修了(見込)証明書、及び成績証明書	
3	国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し、及び最終試験6科目の成績評価証明書
4	アビトゥア資格取得者に授与される一般的大学入学資格証明書の写し(Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)
5	バカロレア資格証書(Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré)の写し、及びバカロレア資格試験成績証明書
6	ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーションの成績評価証明書
7	当該教育施設の長が発行する修了(見込)証明書、成績証明書、及び当該教育施設が国際的な評価団体(WASC, ACSI, CIS, NEASC)の認定を受けていることが確認できる書類

4 出願手続

出願方法	出願は、インターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送）のみとします。 86頁「8 インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。	
出願期間	令和5年1月16日（月）～1月23日（月）期間内郵送必着とします。（※大学持参不可） インターネット出願の登録と入学検定料の納入は、1月9日（月）から可能です。 上記出願期間中に、下記提出書類が本学に到着するよう、簡易書留速達郵便で発送してください。 （但し、出願期間が過ぎて1月24日（火）正午までに到着した出願書類のうち、1月22日（日）までの発信局消印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。）	
提出書類等	入学志願票 （注1）（注2）	インターネット出願サイト（ https://e-apply.jp/ds/saitama-n/ ）又は本学ホームページからアクセスし、志願者登録を行ってください。 顔写真は、出願前3ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。 志願者登録終了後、入学検定料をお支払いください。 入学検定料17,000円は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください。 その後、入学志願票、出願書類提出用封筒宛名をダウンロードし、カラー印刷してください。出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。
	日本留学試験成績通知書の写し又は成績確認書	複数回受験した場合は 1通のみ 提出し、 2通以上提出しない でください。
	修了証明書及び成績証明書等	前頁「3 修了証明書及び成績証明書等」参照、オリジナル又は、その写しを大使館等公的機関が証明したものを提出してください。 （オリジナルの写しを提出する場合には、大使館等公的機関の証明がないものは受け付けられません。）
	特別選抜履歴等記入シート	所定の様式に必要な事項をもれなく記入してください。 【本学ホームページ掲載の様式を利用】
	在留カードの写し又は住民票等	出願時に日本国内に在住している者は、在留カードの写し（表裏の両面をコピーしたもの）又は住民票（在留資格及び在留期間の明記されたもの）を提出してください。 なお、出願時に日本国内に在住していない者等、出願時に在留カードの写し又は住民票を提出できない者は、パスポートの写しを提出してください。
	音楽実技検査に関する調書	教育学部学校教育教員養成課程芸術専修音楽分野志願者のみ提出してください。【調書様式は、本学ホームページ掲載のものを利用】 なお、必要に応じて楽譜を提出すること（46頁参照）。
	スポーツ活動に関する調書	教育学部学校教育教員養成課程身体文化専修保健体育分野志願者のみ提出してください。【調書様式は、本学ホームページ掲載のものを利用】
	証明書等の翻訳文	上記証明書等のうち、 外国語により作成されているものは、日本語の訳文を必ず添付 してください。（志願者本人が翻訳したものでよく、この場合は厳封不要とします。）
書類送付先	〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学 入試課	

（注1）教育学部学校教育教員養成課程小学校コース自然科学専修理科学分野及び中学校コース自然科学専修理科学分野の受験科目（理科）選択は、インターネット出願時に行います。なお、出願書類受理後は受験科目等の変更を一切認めません。

（注2）理学部数学科・基礎化学科・分子生物学科の受験科目（理科）選択は、インターネット出願時に行います。
なお、出願書類受理後は受験科目等の変更を一切認めません。

ア 提出された書類等の郵送到着確認の問い合わせには一切応じません。

到着確認は、日本郵便Webサイトの郵便追跡サービスを使用してください。（使用時は、簡易書留郵送時に郵便局で発行される受領証に記載されている「問い合わせ番号」が必要になります。）

イ 提出書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

ウ 提出された書類等が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却はいかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- 1) 検定料の返還請求ができるもの
- i) 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
 - ii) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- 2) 返還請求の方法
- 本学ホームページの入試情報ページより返還請求書 (http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/henkanseikyuu.pdf) をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。
- 送付先 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学財務部経理課出納担当
(返還は、返還請求書到着後2ヶ月程度かかる場合があります。)
- エ インターネット出願で、入力内容の間違いに気づいた場合
- 【入学検定料の支払い前】**
- 再度マイページ画面の「出願手続きを行う」ボタンを押し、出願内容登録からやり直してください。新たに【お支払いに必要な番号】が通知されますので、新しい番号で入学検定料をお支払いください。大学へ出願する書類は、必ず再度印刷した書類を提出してください。
(※誤って入力した出願内容は、お支払期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。)
- 【入学検定料を支払った後(入学検定料の免除が認められた者で入力完了した者も含む)】**
- 入学検定料を支払った後に入力誤りに気づいた場合は、やり直しはできません。**
- その場合は、印刷した出願書類の入力誤り部分を二重線(赤)で消して、訂正のうえで郵送してください。ただし、「希望する学部・学科等」「選択する受験科目等」の訂正は一切応じません。
- オ 外国人には在留カード(持っていない者はパスポート)の携帯義務がありますので、試験当日も携帯してください。必要に応じて係員が提示を求めます。
- カ 現在、本学では私費外国人留学生選抜受験予定者に対する入学試験にかかる出入国・渡日等サポート業務は行っていません。また今後、新型コロナウイルス感染症流行の影響により出入国・渡日等の制限措置が行われ、日本国外在住者の受験が難しくなる可能性に留意してください。
- キ 入学試験当日に渡日不可能等で受験が出来ない場合でも、検定料の返還は出来ません。

5 試験当日必ず持参するもの

- (1) 本学受験票
- (2) 日本留学試験受験票(コピーは不可)
なお、受験票は、出願の際提出した「成績通知書の写し」又は「成績確認書」と同一の受験番号のものを持参してください。

6 合格者の発表

合格発表は、合格者への「合格通知書及び入学手続書類」の発送により行います。
(経済学部の第1次試験合格発表を除く。)

掲示による合格発表は行いません。また、不合格者には通知書等の送付は行いません。
なお、補助手段としてパソコン・携帯電話・スマートフォンによりインターネットで照会することができます。利用方法の詳細は、92頁をご覧ください。

- (1) 経済学部の第1次試験合格発表
 - ① 経済学部ホームページ (<http://www.eco.saitama-u.ac.jp>) で
令和5年2月16日(木)14:00に発表します。
 - ② 電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。
- (2) 教養学部、経済学部(第2次試験)、教育学部及び工学部の合格発表
 - ① 合格通知書及び入学手続書類の発送日
令和5年3月6日(月)※外国発送については、都合により遅くなる場合があります。
 - ② 合否照会システムの利用期間は、以下のとおりです。
令和5年3月6日(月)14:00～3月9日(木)17:00
 - ③ 電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。
- (3) 理学部の合格発表
 - ① 合格通知書及び入学手続書類の発送日
令和5年3月20日(月)※外国発送については、都合により遅くなる場合があります。
 - ② 合否照会システムの利用期間は、以下のとおりです。
令和5年3月20日(月)14:00～3月24日(金)17:00
 - ③ 電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

7 入学手続

本学が指定した提出書類等を指定の期間内に郵送又は持参し、入学手続を行ってください。なお、郵送による入学手続期限等を含め詳細については合格者に通知します。

入学手続日(持参)	教養学部、経済学部(昼間コース)、教育学部、工学部の合格者 令和5年3月14日(火)、15日(水) 9:00から17:00まで 理学部の合格者 令和5年3月25日(土)、26日(日) 9:00から17:00まで
提出書類	(ア) 埼玉大学受験票 (イ) 日本留学試験の「 受験票 」 (ウ) その他本学の指定する書類等(合格者に通知します。)
納付金	(ア) 入学科 282,000円 (イ) 授業料(前期分) 267,900円(年額 535,800円)

注意事項

- (1) 上記の入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。
- (2) 本学が定めた上記の入学手続日以外は、いかなる理由があっても一切受付しません。
- (3) 入学科及び授業料は、改定される場合があります。
- (4) 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
- (5) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (6) 入学時には上記入学科等のほか、学生教育研究災害傷害保険の加入料など若干の諸経費が必要となります。
保険金は、本学の教育研究活動中(授業・クラブ活動等の時)に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課(教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む。)・学校行事及びその往復途中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。
- (7) 令和5年3月31日(金)17:00までに入学辞退の意思表示をした者については、入学志願者が納付した授業料及び学生教育研究災害傷害保険加入料などの返還に応じるが、納付した入学科については、いかなる理由があっても返還しません。

8 インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
 必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…修了証明書、成績証明書、在留カードの写し又は住民票、写真データなど

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス



インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/saitama-n/>
 または、
 大学ホームページ ▶ <http://www.saitama-u.ac.jp/>
 からアクセス

※出願期間の1週間前から入力・登録可能

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
 なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

- ①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。
- ②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。
- ③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。
- ④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。
- ⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。
- ⑥初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。
- ⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。





①登録完了となります。
マイページへ をクリックしてください。

②上記ページが表示されたらマイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、[出願手続きを行う](#) ボタンをクリックすると出願手続に進めます。登録期間外の場合は、これより先に退校しますので [ログアウト](#) ボタンをお使いください。

STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。










①マイページログイン後の [出願手続きを行う](#) ボタンから登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択
※続いて、入学検定料先着申請の有無、経歴の入力があります。

④顔写真のアップロード
[写真選択へ](#) ボタンをクリックし写真を選択します。







⑤個人情報(氏名・住所等)の入力

⑥出願内容の確認

⑦申込登録完了
[引き続き支払う](#) ボタンをクリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF(イメージ)

※[STEP5：入学検定料の支払い]を終えた後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合	ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合
払込票番号 メモ(13桁)	お客様番号 メモ(11桁)
	確認番号 メモ(6桁)
デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合	収納機関番号 (5桁) 58021 ※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。
オンライン決済 番号メモ(11桁)	

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

! 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

インターネットで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店舗端末を利用して支払い可能



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

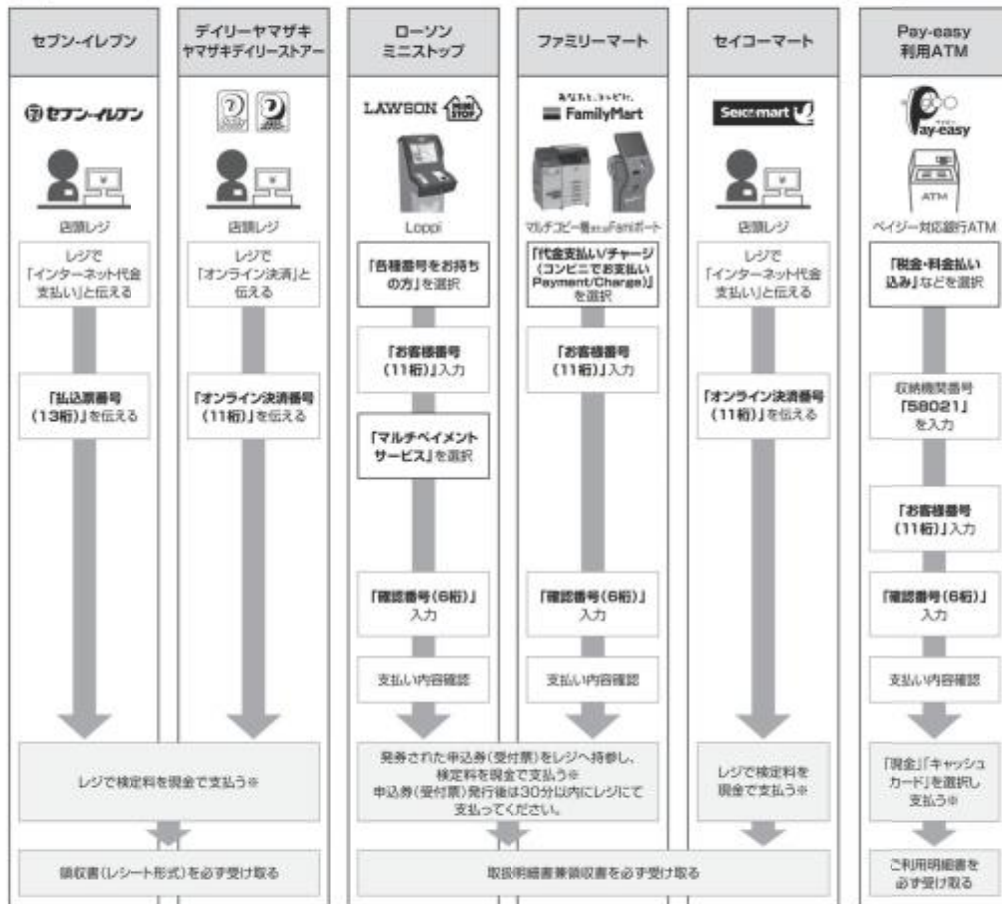
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



*ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願期間内必着です。



送付先

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学入試課 行

■出願書類

詳細は本学HPで公表している学生募集要項で確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「出願書類」の印刷方法



お支払いが正常に完了すると「**出願書類(印刷)**」のボタンが表示されるので、クリックして志願票・宛名シート等を出力してください。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願期間最終日の出願登録、入学検定料の支払は、17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)までとなりますが、必要書類の郵送は各募集要項で定められた期間内に必ず到着するよう、ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

*出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷してください。



9 受験票のダウンロード

(1) 令和5年2月9日(木)に、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信します。受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、同日以降に受験票のダウンロードができますので、下記【STEP2】【STEP3】を参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。

ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先: 埼玉大学学務部入試課 【TEL. 048-858-3036】

【STEP1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票ダウンロード通知メールを送信します。



- 【STEP2】 受験票ダウンロード通知メールを受信後、マイページ画面にログインします。
マイページ画面にログインするには、マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。



The screenshot shows the top navigation bar with links for '会員登録' (Registration), 'マイページ登録' (My Page Registration), and 'ログイン' (Login). The 'ログイン' button is highlighted with a red box. Below the navigation bar is a green header with the text '埼玉大学 インターネット出願ページ' and 'Saitama University INTERNET APPLICATION'. The main content area features the Saitama University logo and a 'ログインする' (Login) section with input fields for 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password), and a 'ログイン' (Login) button.

- 【STEP3】 ログイン後、受験票(PDF)をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。



The screenshot shows a form with three input fields: '支払日時' (Payment Date/Time), '受付番号' (Application Number), and '入試区分' (Exam Category). Below the form are two buttons: '出願書類 (印刷)' (Application Documents (Print)) and '受験票' (Exam Ticket). The '受験票' button is highlighted with a red box. A blue downward arrow is visible below the buttons.

- (2) 「埼玉大学受験票」は、個別学力検査受験、入学手続及び入試情報開示請求の際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

10 合否照会システムの利用方法について

■ インターネットによる合否結果照会

1. URLの入力

URL: <https://www.gouhi.com/saitama-u/>



※バーコードリーダー対応携帯電話をお持ちの方は、右のQRコードを読み取り、表示されたURLをクリックしてインターネットに接続してください。

2. 操作手順



(参考) 出願資格区分2における別表

【別表1】 文部科学大臣指定準備教育課程一覧

準備教育課程の名称	位置	備考
東京外国語大学留学生日本語教育センター学部留学生準備教育課程	東京都府中市	
大阪外国語大学留学生日本語教育センター学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市	平成十二年四月一日以降、平成十八年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
大阪外国語大学日本語日本文化教育センター学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市	平成十八年四月一日以降、平成十九年九月三十日までに当該課程に入学した者に限る。
大阪大学日本語日本文化教育センター学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市	
拓殖大学言語文化研究所附属日本語研修センター準備教育課程	東京都文京区	平成十二年四月一日以降、平成十五年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
拓殖大学日本語学校準備教育課程	東京都文京区	平成十五年四月一日以降、平成十九年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
京都コンピュータ学院鶴川校京都日本語研修センター進学準備1年コース及び進学準備1年半コース	京都府京都市	
大阪 YMCA 学院日本語学科1年コース、日本語学科1年半コース及び日本語学科2年コース	大阪府大阪市	平成十八年四月一日以降、平成二十一年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
大阪YMCA学院総合日本語1年コース、総合日本語1年半コース及び総合日本語2年コース	大阪府大阪市	
環球日本語学習院日本語科進学準備2年コース	宮城県仙台市	平成二十三年四月一日以降、平成二十六年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
環球日本語学習院進学特別課程2年コース及び進学特別課程1年半コース	宮城県仙台市	
セントメリー日本語学院準備教育課程Aコース及び準備教育課程Bコース	栃木県宇都宮市	
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院進学準備1年課程及び進学準備1年半課程	埼玉県さいたま市	平成十六年四月一日以降、平成十九年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院進学準備2年課程及び進学準備1年半課程	埼玉県さいたま市	平成十九年四月一日以降、平成二十二年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院進学準備課程2年コース及び進学準備課程1年6か月コース	埼玉県さいたま市	
ARC東京日本語学校準備教育課程2年コース及び準備教育課程1年6か月コース	東京都文京区	
大原日本語学院準備教育課程1年コース及び準備教育課程1年半コース	東京都千代田区	
学校法人新井学園赤井会日本語学校本校大学進学のための準備教育2年コース及び大学進学のための準備教育1.5年コース	東京都荒川区	
カルチャー・アンド・ランゲージ・センター日本語学校日本語学科1、日本語学科2及び日本語学科3	東京都新宿区	平成十三年四月一日以降、平成十五年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
KCP 地球市民日本語学校特別進学課程1年半コース及び特別進学課程2年コース	東京都新宿区	
国際学友会日本語学校進学課程1年コース及び進学課程1年半コース	東京都新宿区	平成十二年四月一日以降、平成十六年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
日本学生支援機構東京日本語教育センター進学課程1年コース及び進学課程1年半コース	東京都新宿区	
財団法人言語文化研究所附属東京日本語学校進学科1年コース、進学科1年半コース及び進学科2年コース	東京都渋谷区	平成十二年四月一日以降、平成二十一年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
学校法人長沼スクール東京日本語学校進学科1年コース、進学科1年半コース及び進学科2年コース	東京都渋谷区	
淑徳日本語学校大学進学課程A及び大学進学課程B	東京都板橋区	
新宿日本語学校日本語学科1、日本語学科2及び日本語学科3	東京都新宿区	
ジェット日本語学校日本語進学科A及び日本語進学科B	東京都北区	
千駄ヶ谷日本語学校日本語学科Ⅰ部準備教育課程2年コース、日本語学科Ⅰ部準備教育課程1年6ヶ月コース、日本語学科Ⅱ部準備教育課程2年コース及び日本語学科Ⅱ部準備教育課程1年6ヶ月コース	東京都豊島区	平成十八年四月一日以降、平成二十二年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
千駄ヶ谷日本語学校日本語学科Ⅰ部準備教育課程1年6ヶ月コース、日本語学科Ⅰ部準備教育課程2年コース、日本語学科Ⅱ部準備教育課程1年6ヶ月コース及び日本語学科Ⅱ部準備教育課程2年コース	東京都新宿区	
東京工科大学附属日本語学校大学準備教育2年コース	東京都大田区	平成二十二年四月一日以降、平成二十三年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
東京国際大学付属日本語学校準備教育課程A学科及び準備教育課程B学科	東京都新宿区	

東京国際大学付属日本語学校準備教育課程4月コース及び準備教育課程10月コース	東京都 新宿区	
メロス言語学院日本語総合準備教育2年課程、日本語総合準備教育1年6ヶ月課程及び日本語総合準備教育1年課程	東京都 豊島区	
山野日本語学校大学進学予備教育1年コース及び大学進学予備教育1年半コース	東京都 渋谷区	平成十二年四月一日以降、平成十五年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
山野日本語学校大学進学準備教育1年コース及び大学進学準備教育1年半コース	東京都 渋谷区	
国際こば学院大学進学コース	静岡県 静岡市	平成十四年四月一日以降、平成二十年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
国際こば学院日本語学校大学進学コース	静岡県 静岡市	
静岡日本語教育センター進学特別課程	静岡県 静岡市	
学校法人青英館関西語学院進学準備教育1年半コース及び進学準備教育1年コース	京都府 京都市	
関西国際学友会日本語学校本科課程1年コース及び本科課程1年半コース	大阪府 大阪市	平成十二年四月一日以降、平成十六年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
日本学生支援機構大阪日本語教育センター本科課程1年コース及び本科課程1年半コース	大阪府 大阪市	平成十六年四月一日以降、平成二十年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
日本学生支援機構大阪日本語教育センター進学課程1年コース及び進学課程1年半コース	大阪府 大阪市	
英数学館岡山校日本語科大学進学準備1年半コース	岡山県 岡山市	平成十四年四月一日以降、平成二十年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
九州英数学館国際言語学院日本語学科大学進学準備コース	福岡県 福岡市	平成十二年四月一日以降、平成十三年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
九州英数学館国際言語学院日本語学科大学進学準備1.5年コース及び日本語学科大学進学準備2年コース	福岡県 福岡市	
財団法人アジア学生文化協会留学生日本語コース大学進学準備1年課程及び留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程	東京都 文京区	平成十二年四月一日以降、平成二十六年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
公益財団法人アジア学生文化協会留学生日本語コース大学進学準備1年課程及び留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程	東京都 文京区	
東京ギャラクシー日本語学校準備教育課程2年コース、準備教育課程1年6ヶ月コース及び準備教育課程1年6か月コース	東京都 中央区	準備教育課程1年6ヶ月コースについて、平成二十八年四月一日以降、平成二十九年三月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。 準備教育課程1年6か月コースは平成二十九年四月一日以降に当該課程に入学したものに適用される。
帝京マレーシア日本語学院日本留学準備教育課程15か月コース、日本留学準備教育課程18か月コース及び日本留学準備教育課程20か月コース	マレーシア クアラルンプール	平成十六年四月一日以降、平成十八年十二月三十一日までに当該課程に入学した者に限る。
帝京マレーシア日本語学院日本留学準備教育課程12か月コース、日本留学準備教育課程18か月コース及び日本留学準備教育課程20か月コース	マレーシア クアラルンプール	

・このほか、中国赴日本国留学生予備学校（中華人民共和国吉林省）があります。

※ 掲載されている情報は令和元年8月22日現在のものです。以降の更新情報については、文部科学省のホームページでご確認ください。

【別表2】文部科学大臣指定研修施設一覧

○現在も運営しているもの

名称	所在地
中国帰国者定着促進センター	埼玉県
東京都中国帰国者自立研修センター	東京都
大阪府中国帰国者自立研修センター	大阪府

○閉所したもの

名称	所在地	閉所日
大阪中国帰国者定着促進センター	大阪府	平成20年4月30日
福岡中国帰国者定着促進センター	福岡県	平成16年4月30日
北海道中国帰国者自立研修センター	北海道	平成19年7月31日
山形県中国帰国者自立研修センター	山形県	平成19年6月30日
埼玉県中国帰国者自立研修センター	埼玉県	平成19年3月31日
千葉県中国帰国者自立研修センター	千葉県	平成21年3月31日
神奈川県中国帰国者自立研修センター	神奈川県	平成21年3月31日
長野県中国帰国者自立研修センター	長野県	平成20年3月31日
愛知県中国帰国者自立研修センター	愛知県	平成18年8月31日
京都府中国帰国者自立研修センター	京都府	平成20年3月31日
広島県中国帰国者自立研修センター	広島県	平成18年8月31日
福岡県中国帰国者自立研修センター	福岡県	平成19年12月31日

※掲載されている情報は平成22年4月1日現在のものです。以降の更新情報については、文部科学省のホームページでご確認ください。

【別表3】文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧

外国の学校の課程の名称	適用開始日
ウクライナのボウナ・ザハリナ・セレドニャ・オスヴィタの課程	平成三年五月二十三日
ウズベキスタン共和国のシコーラ・スレドゥネヴァ・オブラゾヴァーニヤの課程	平成二十九年三月十五日
スーダン共和国のアル・マドサラ・アッ・サーナウィーヤの課程	平成四年一月一日
ベラルーシ共和国のトレーチャ・ストゥベニ・オブシェヴォ・スレドネヴォ・オブラゾヴァーニヤの課程	平成二十三年一月十三日
ペルー共和国のエスクエラ・セクンドリアの課程	明治三十四年三月九日
ミャンマー連邦共和国のアテックン・アスィン・ビンニャーイェーの課程（旧ビルマ連邦社会主義共和国のアテックン・アスィン・ビンニャーイェーの課程を含む。）	昭和四十八年十月一日
ロシア連邦のオブシェエ・スレドニェエ・オブラゾヴァーニエの課程	平成二十一年十月六日

（適用開始日以後に修了した者が対象となる）

※掲載されている情報は令和4年5月13日現在のものです。以降の更新情報については、文部科学省のホームページでご確認ください。

【別表4】我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧（12年以上の課程）

学校名	所在する都道府県	備考
インストゥート・エドゥカレ（名称変更前のエスコラ・ビンゴ・デ・ジェンテを含む。）	茨城県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・エ・クレシェ・ド・グルーボ・オピゾン	茨城県	
インストゥート・エドカシヨナル・ジェンテ・ミウダ	群馬県	
インストゥート・エドカシヨナル・セントロ・ニッポ・ブラジレイロ・デ・オイズミ	群馬県	
エスコラ・バラレロ各種学校（名称変更前のエスコラ・バラレロ 太田校を含む。）	群馬県	
伯人学校イーエーエス太田（名称変更前のコレジオ・ピタゴラス・ブラジル 太田校を含む。）	群馬県	
エスコラ・インデルクートゥラウ・ウニフィカーダ・アルコ・イリス	埼玉県	
各種学校インストゥート エドゥカシヨナル ティー・エス レクレーゾン	埼玉県	平成26年12月8日以降に当該課程を修了した者に限る。
コロンビア・インターナショナルスクール	埼玉県	
インディアン・インターナショナル・スクール・イン・ジャパン	東京都	平成23年4月1日以降に当該課程を修了した者に限る。
インドネシア学校東京	東京都	
エベレストインターナショナルスクールジャパン	東京都	令和3年4月15日以降に当該課程を修了した者に限る。
カナディアン・インターナショナルスクール	東京都	
グローバルインディアンインターナショナルスクールジャパン	東京都	平成24年4月1日以降に当該課程を修了した者に限る。
東京韓国学校中・高等部（名称変更前の東京韓国学校を含む。）	東京都	
東京国際フランス学園（名称変更前のリセ・フランコ・ジャポネ・ド・トウキョウ及びリセ・フランコ・ジャポネ・ド・東京 柳北校を含む。）	東京都	
東京中華学校	東京都	
東京横浜徳逸学園	神奈川県	
横浜中華学院	神奈川県	
アルプス学園（名称変更前のコレジオ・ピタゴラス・ブラジル 山梨校を含む。）	山梨県	
コレジオ・エ・クレシェ・サウ・エ・ルス	長野県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
長野日伯学園（名称変更前のコレジオ・ピタゴラス・ブラジル 長野校を含む。）	長野県	
コレジオ・イザキ・ニュートン	岐阜県	
セントロ・エドカシヨナル・ノヴァ・エターバ	岐阜県	
ソシエターデ・エドカシヨナル・ブラジリアン・スクール	岐阜県	
HIRO学園 エスコラ ブラジレイラ プロフェッソール カワセ（名称変更前のエスコラ・ブラジレイラ・プロフェッソール・カワセを含む。）	岐阜県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・アウカンセ	静岡県	
エスコラ・ノヴァ・エラ	静岡県	
エスコラ・ブラジル（名称変更前のエスコラ・ブラジレイラ・デ・ハママツを含む。）	静岡県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
セントロ・エドカシヨナル・イ・プロフィシオナリザンチ・C E P ブラジル	静岡県	
伯人学校イーエーエス浜松（名称変更前のエスコラ・アレグリア・デ・サペール 浜松校を含む。）	静岡県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
ムンド・デ・アレグリア学校（ブラジル課程に限る。）	静岡県	平成25年1月31日以降に当該課程を修了した者に限る。

エスコラ・サンパウロ	愛知県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ネクター	愛知県	
コレジオ・ブラジル・ジャボン・プロフェソール・シノダ	愛知県	
伯人学校イーエーエス豊田（名称変更前のエスコラ・アレグリア・デ・サベール 豊田校を含む。）	愛知県	
伯人学校イーエーエス豊橋（名称変更前のエスコラ・アレグリア・デ・サベール 豊橋校を含む。）	愛知県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
伯人学校イーエーエス碧南（名称変更前のエスコラ・アレグリア・デ・サベール 碧南校を含む。）	愛知県	
ニッケン学園	三重県	
伯人学校イーエーエス鈴鹿（名称変更前のエスコラ・アレグリア・デ・サベール 鈴鹿校を含む。）	三重県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
日本ラチーノ学院（名称変更前のコレジオ・ラティノー・デ・シガを含む。）	滋賀県	

12年以上の課程で廃校となったもの

学校名	所在する都道府県	備考
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 真岡校	栃木県	平成18年2月6日から平成21年12月31日までの間に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・バラレロ 伊勢崎校	群馬県	平成18年2月6日から平成21年3月31日までの間に当該課程を修了した者に限る。
セントロ・エドカショナル・カナリーニョ	埼玉県	平成18年2月6日から平成21年3月31日までの間に当該課程を修了した者に限る。
セントロ・デ・アプレンジザー・ジェン・ロゴス	埼玉県	平成18年2月6日から平成22年4月1日までの間に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・バラレロ 伊那校	長野県	平成18年2月6日から平成18年12月31日までの間に当該課程を修了した者に限る。
セントロ・エドカショナル・ノヴォ・ダマスコ	長野県	平成24年3月14日までに当該課程を修了した者に限る。
インスチテート・エドカショナル・エマヌエウ	岐阜県	平成18年2月6日から平成19年9月14日までの間に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ウノ・デ・エデュカソン・インファンチウ・エンシーノ・ファンダメンタウ・エ・エンシーノ・メディオ	静岡県	平成18年2月6日から平成19年10月31日までの間に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ニッポ・ブラジレイラ	静岡県	平成18年2月6日から平成21年10月5日までの間に当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 浜松校	静岡県	平成18年2月6日から平成24年5月8日までの間に当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・アウレオ	愛知県	平成18年2月6日から平成22年5月15日までの間に当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・ドン・ボスコ	愛知県	平成18年2月6日から平成23年3月11日までの間に当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 愛知校	愛知県	平成18年2月6日から平成24年5月8日までの間に当該課程を修了した者に限る。
京都韓国中学	京都府	平成18年3月31日までに当該課程を修了した者に限る。

※ 掲載されている情報は令和4年2月15日現在のものです。以降の更新情報については、文部科学省のホームページでご確認ください。

【別表5】我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧（12年未満の課程）

学校名	所在する都道府県	備考
ムンド・デ・アレグリア学校（ペルー課程に限る。）	静岡県	
エスコラ・エ・クレシェ・ド・グルーボ・オピゾン	茨城県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ビンゴ・デ・ジェンテ	茨城県	
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 真岡校	栃木県	
インスチテート・エドカショナル・ジェンテ・ミウーダ	群馬県	
インスチテート・エドカショナル・セントロ・ニッポ・ブラジレイロ・デ・オイズミ	群馬県	
エスコラ・バラレロ 伊勢崎校（名称変更前のエスコラ・バラレロ 東村校を含む。）	群馬県	
エスコラ・バラレロ 太田校	群馬県	
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 太田校	群馬県	
セントロ・エドカショナル・カナリーニョ	埼玉県	
セントロ・デ・アプレンジザー・ジェン・ロゴス	埼玉県	
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 山梨校	山梨県	
エスコラ・バラレロ 伊那校	長野県	
コレジオ・エ・クレシェ・サウ・エ・ルス	長野県	

コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 長野校	長野県
インスチテート・エドカシヨナル・エマヌエウ	岐阜県
エスコラ・ブラジレイラ・プロフェソール・カワセ	岐阜県
セントロ・エドカシヨナル・ノヴァ・エターバ	岐阜県
ソシエダーデ・エドカシヨナル・ブラジリアン・スクール	岐阜県
エスコラ・アレグリア・デ・サベール 浜松校	静岡県
エスコラ・ウノ・デ・エデュカソン・インファンチウ・エンシーノ・ファンダメンタウ・エ・エンシーノ・メディオ	静岡県
エスコラ・ニッポ・ブラジレイラ	静岡県
エスコラ・ブラジレイラ・デ・ハママツ	静岡県
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 浜松校	静岡県
エスコラ・アレグリア・デ・サベール 豊田校	愛知県
エスコラ・アレグリア・デ・サベール 豊橋校	愛知県
エスコラ・アレグリア・デ・サベール 碧南校	愛知県
エスコラ・サンパウロ	愛知県
エスコラ・ネクター	愛知県
コレジオ・アウレオ	愛知県
コレジオ・ドン・ボスコ	愛知県
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 愛知校 (名称変更前のコレジオ・ピタゴラス・ブラジル 半田校を含む。)	愛知県
エスコラ・アレグリア・デ・サベール 鈴鹿校	三重県
コレジオ・ラティノー・デ・シガ	滋賀県

※ 掲載されている情報は令和4年2月15日現在のものです。以降の更新情報については、文部科学省のホームページでご確認ください。

VII 全選抜共通事項

1 出願・受験等に関する注意事項等について

1 障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学に出願を希望する者で、身体等に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により本学へ事前相談の申請を行う必要があります。

なお、不明な点又は事前相談の締切日までに申請することができない場合には事前相談担当まで相談してください。

事前相談担当：アドミッションセンター（入試課） TEL048-858-3036（平日9時～17時）

(1) 申請方法

申請する場合は、簡易書留郵便として、「受験上及び修学上の配慮申請書類在中」と封筒に朱書きの上、次の該当する①～③を【〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学学務部入試課】あてに提出してください。

提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、本人、保護者又は出身学校関係者へ照会する場合があります。

①	令和5年度埼玉大学入学者選抜試験受験上及び修学上の配慮申請書（本学所定の用紙） 申請用紙は、学務部入試課の窓口で直接受け取るか、埼玉大学ホームページからダウンロードして入手してください。（ http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/consultation/hairyo-shinsei.pdf ）
②	医師の診断書（障がいの程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの） 発行後6ヶ月以内の原本又は大学入学共通テストにおいて受験上の配慮を申請していて、その後、症状並びに希望する措置等に変更がない場合には、大学入試センターに提出した医師の診断書の写しを提出してもよいです。
③	受験上の配慮事項決定通知書 大学入学共通テストにおいて、受験上の配慮を申請して認められた場合、大学入試センターより「受験上の配慮事項決定通知書」が送付されます。埼玉大学に事前相談を申請する際は、その通知書の写しを提出してください。

(2) 申請書提出時期

令和4年12月14日（水）から令和4年12月27日（火）までに申請してください。

障がいの程度が重度な場合には対応の検討に時間を要することもあります。その場合にはできるだけ早めに申請してください。

なお、上記の締切日以降を過ぎた時点で申請した場合は、出願受付期間前に回答することができないことがあります。その場合には、要望事項等への回答が来る前であっても出願受付期間内に回答する必要があるため、出願後に希望した措置の可否が通知されることとなります。（出願受付期間を延長することはできません。）

(3) 申請受付後の回答日

出願受付期間開始日の前日（予定）

提出された書類を元に、ご希望の措置が実施できるか本学関係者が検討を行い、支障がないことを確認した時点で、事前相談申請書に記載されている住所あてに、回答文書を郵送します。そのため、上記の回答日はあくまで予定日となります。

(4) 出願時の手続

① この申請で受験許可を得た者は、出願書類を郵送後、その旨を上記の事前相談担当に電話連絡してください。

② この申請で受験許可を得た者が、出願を辞退、又は出願したが受験しない場合は、速やかに上記の事前相談担当に電話連絡するとともに、電子メール又は郵便で通知してください。

2 併願校の記載について

本学では、今後の入学試験の方法等の改善の資料とするため、併願校の記載を求めますが、個々の可否判定の資料には使用しません。

3 受験にあたっての注意事項

- (1) 試験場については、埼玉大学を予定していますが、出願状況によっては近隣の学外試験場で実施することがあります。試験場の所在地、道順等について受験票と同時にダウンロードする「受験案内」等により通知するので特に注意してください。
- (2) 一般選抜志願者は、試験当日、大学入学共通テスト受験票も必ず持参してください。
- (3) 試験に関する諸注意事項は、受験票と同時に送付する「受験案内」等及び試験当日の各試験場での掲示により知らせます。
- (4) 提出書類のうち外国語により作成されているものは、日本語の訳文を必ず添付してください。
- (5) 問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。なお、本要項の記載に関すること以外の問い合わせには応じません。
- (6) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、本学が行う学力検査等の受験を許可しないことがあります。また、入学後でも入学を取り消すことがあります。

4 欠員補充

- (1) 追加合格
入学手続締切期日後、欠員が生じた場合の追加合格者は令和5年3月28日（火）以降に通知します。
※電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。
本学への入学を辞退した者は当該学部・学科の追加合格者の対象となりません。
他の国公立大学に合格しなかった者及び合格したが入学を辞退した者のうち、該当者に電話又は電子郵便により通知します。
- (2) 欠員補充第2次募集
追加合格によっても募集人員に満たない場合、「欠員補充第2次募集」を実施する場合があります。この募集の出願は、令和5年3月23日（木）の時点でいずれの国公立大学にも合格していない者及び、同時点で国公立大学に合格していたが、この募集の出願時にいずれの国公立大学にも入学手続を行っていない者に限られます。なお、欠員補充第2次募集への出願は、一つの大学・学部に限られます。また、この第2次募集に出願後、他の国公立大学へ入学手続を行った場合は、受験しても入学許可は得られません。

5 埼玉大学入試情報ホームページ(出願状況、合格状況)

【パソコン・スマホ】 <http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/>



入 試 情 報
ホームページコード

6 入試情報の開示

埼玉大学では、令和5年度入試情報を次のとおり開示します。

- (1) 開示対象者
本募集要項による入試を受験し、不合格になった者を対象とします。
(また、前・後期日程両方を受験し、前期日程は不合格、後期日程に合格した者は、開示対象者としません。)
- (2) 学力検査の成績等（請求に基づく）
 - ①大学入学共通テスト成績（総合点、科目別得点）
 - ②個別学力検査等の成績（総合点、科目別得点）
 - ③順位
 - ④合格者の最低点・平均点（募集単位毎に合格者が6名以上の場合、総合点を開示します。）

開示請求方法

- 1 申請者：受験生本人に限ります。
 - 2 請求方法：以下の(1)～(3)を同封した封筒を下記申請先まで郵送してください。 ※朱書
 - (1) 必要事項を記入した「埼玉大学入試情報開示申請書」
(以下のホームページからダウンロードしてください。)
http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/disclosure/kaiji_shinsei.pdf
 - (2) 404円分の切手を貼付した返信用封筒
(長形3号封筒に「簡易書留」と朱書の上、返信先の住所・氏名を記載してください。)
※ 前・後期日程の2件申請する場合は返信用封筒は2つ必要です。
 - (3) 本学の受験票又は大学入学共通テストの受験票
(本人確認のため、正本に限る。コピー不可)
- なお、同封された本学受験票等は、開示情報の通知とともに返却いたします。
- 3 申請期間：令和5年4月10日（月）～4月21日（金）【期間内必着のこと。】
 - 4 申請先：〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学入試課（「入試情報開示請求」と朱書してください。）
 - 5 提供方法：令和5年5月下旬に郵送します。



<返信用封筒例示>

7 個人情報の保護について

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人埼玉大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務、④学生宿舎の入居選考、⑤新型コロナウイルス感染症発生時等の業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた出願書類及び試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 上記(1)及び(2)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。
については、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
- (4) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード、及び大学入学共通テスト及び本学選抜の受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (5) 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

2 埼玉大学の検定料免除について

学費負担者が、令和4年4月1日から出願時までに災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合で、地方公共団体が発行する**全壊・流失・半壊の罹災証明**を得られた志願者の検定料を免除します。

検定料の免除を希望する志願者は、**検定料を払わず**、本学ホームページ（http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/exemption/）上から検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書（写しでも可。）を添付して、原則として令和5年1月13日（金）（一般選抜以外の志願者は令和5年1月6日（金））までに、志望する学部・学部の学務係へ提出してください。

本学で検定料免除願を受理し、検定料の免除を認めた場合、出願開始日の前日までにインターネット出願時に必要なパスワードを郵送にてお知らせします。

なお、**申請期限後に申請を希望する志願者は、志望する学部・学部の学務係へ相談してください。**

また、出願時に罹災証明書を提出できない場合は、**検定料を払い込んだうえ**、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書を提出した場合に検定料を還付します。

※ 災害救助法適用地域の詳細については、内閣府ホームページを確認してください。

3 入学前教育について

一部の募集単位において、入学前教育を実施する場合があります。
内容については、該当する募集単位の合格者又は入学手続者にお知らせします。

4 高等教育の修学支援新制度について

令和2年度から【国の高等教育の修学支援新制度】が始まりました。経済的な理由で学び続けることをあきらめないよう、日本学生支援機構が支給する給付型奨学金と大学が行う授業料減免により、意欲のある学生の「学び」を支えます。

制度に関するくわしい情報はこちらで確認できます。

「高等教育の修学支援新制度」をご覧ください。



文部科学省ホームページ
<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

下記にもくわしい情報を掲載しています。



「奨学金の制度（給付型）」
日本学生支援機構 奨学金ホームページ
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

5 埼玉大学基金奨学金について

本学における、学業奨励資金としての給付型奨学金です。本学への寄附金を原資とするものです。この他、地方公共団体及び民間奨学団体からの奨学金も多数あり、学修環境をサポートしております。詳細は埼玉大学学生生活支援室「奨学支援」のWebページをご覧ください。

https://park.saitama-u.ac.jp/~student_support/shougaku/



6 学生宿舎について

埼玉大学では、修学に適する良好な環境を提供し、自主的な生活を通じて、自立性を培うとともに、規律ある社会性を育む機会を与えることを目的として学生宿舎を設置しています。

学生宿舎の居室は、約4.5畳のワンルームタイプ（照明設備、空調設備、IH調理機、机、椅子およびベッドは常設）で、居室数は、男子用144室、女子用128室の合計272室ありますが、入居対象を学部の1年生と2年生に限定しているため、例年約半数の居室数分を募集しています。

入居を希望される方は、令和4年11月頃に学生宿舎Webページで公表される『令和5年度埼玉大学学生宿舎募集要項』を確認のうえ、『インターネットの申請フォーム』により申請してください。

なお、インターネットの申請フォームによる申請が難しい場合には、埼玉大学学生支援課へお問い合わせください。（048-858-3944）

令和5年度学生宿舎入居申請出願期間

令和5年2月17日（金）～令和5年2月26日（日）

個別学力試験の合格発表後、速やかに入居の可否が通知できるよう、出願者を対象に募集及び選考を行い、最終的には合格者に対して入居選考結果の通知を行っています。

そのため出願期間を受験票ダウンロード可能日から前期日程試験日までの一週間程度としています。必要書類については予め準備し、不備がないよう注意してください。

★ 埼玉大学学生宿舎Webページアドレス（URL）

https://park.saitama-u.ac.jp/~student_support/seikatsu/syukusya/



※ 入居希望者が募集人員より多くなることが予想されます。入居が許可されない場合に備えて、他の住居（民間アパート等）についても考慮しておいてください。

大学周辺地図

構内バス停拡大図



広域路線図



【電車所要時間】

- 北浦和まで
 - ・東京から快速利用で約39分
 - ・上野から快速利用で約33分
 - ・大宮から約7分
 - 南与野まで
 - ・新宿から約34分
 - ・池袋から約29分
 - ・大宮から約7分
 - 志木まで
 - ・池袋から急行利用で約20分
 - ・成増から約10分
 - ・川越から急行利用で約12分
- ※南与野には埼京線通勤快速は停車しませんので注意してください。

埼 玉 大 学 へ の 経 路

最寄り駅まで

J R 池袋駅→(J R 埼京線)→J R 南与野駅 【約29分】
 J R 新宿駅→(J R 埼京線)→J R 南与野駅 【約34分】
 J R 大宮駅→(J R 浜東北線)→J R 北浦和駅 【約 7分】
 J R 大宮駅→(J R 埼京線)→J R 南与野駅 【約 7分】
 J R 東京駅→(J R 浜東北線)→J R 北浦和駅 【約39分】

埼玉大学まで

J R 南与野駅(西口)→(徒歩)→埼玉大学 【約25分】
 J R 南与野駅(北入口)→(バス)→埼玉大学 【約10分】
 J R 南与野駅(西口)→(バス)→埼玉大学 【約10分】
 J R 北浦和駅(西口)→(バス)→埼玉大学 【約15分】
 東武東上線志木駅→(バス)→埼玉大学 【約25分】

試験当日、埼玉大学行のバスは混雑し、道路の渋滞に巻き込まれることが予想され、最寄り駅からのバスによる場合、本学到着までかなりの時間を要することが考えられます。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、南与野駅からの徒歩による来学(約25分)を推奨します。

自動車・二輪車の入構規制について

本学では、特に許可された者以外は自動車・二輪車でメインキャンパスへの入構はできないこととなっておりますので、個別学力検査等受験及び入学手続きの際は、自動車・二輪車で来学はご遠慮願います。

なお、障がいのある方で、自動車・二輪車による入構を希望される方は、事前に連絡願います。また、自転車での来学の場合は、構内駐輪場をご利用願います。

募集要項についての問い合わせ先

※ 問い合わせは平日の9時~17時の間に、志望者本人が行ってください。

〒 338-8570

埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学アドミッションセンター(入試課)

TEL 048(858)3036 <http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/index.html>

教養学部 志願者	教養学部 係	TEL 048(858)3044
経済学部 志願者	経済学部 係	TEL 048(858)3286
教育学部 志願者	教育学部 係	TEL 048(858)3144
理学部 志願者	理学部 係	TEL 048(858)3345
工学部 志願者	工学部 係	TEL 048(858)3429

インターネット出願についての問い合わせ先

■ 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター
 (運用会社:株式会社ディスコ) TEL: 0120-202079 E-Mail: cvs-web@disc.co.jp